

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	土木総務一般事務事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155001000 - 001		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計					
	<b>款</b>	土木費					
	<b>項</b>	土木管理費					
	<b>目</b>	土木総務費					
	<b>事業</b>	土木総務一般事務事業					
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	5-2 交通体系の構築		<b>事業所管課</b>	土木交通部土木総務課			
<b>個別計画</b>			<b>連絡先</b>	(078)918-5031			
			<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明	
			<b>根拠法令・要綱等</b>	道路法等			
			<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
				委託		指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市道、組織 市道の認定及び維持管理等を適正に実施する。 部・課内の円滑な調整を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
認定市道の延長	毎年、認定要件の整った道路の市道認定を行う	H28	m	5,000	

<b>事業内容</b>	○道路事業による新設道路等の市道認定 認定市道の延長 平成24年度 3,791m 平成25年度 2,492m 平成26年度 4,513m 平成27年度 5,472m 平成28年度 5,000m(予定)				
	○認定市道の総延長 625,750m(平成28年4月1日現在)				
	○部内の調整及び課内の庶務				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	490	17,820	18,310	0	0	0	18,310	正規	1.35	アルバイト	1.00
27当初予算	574	18,600	19,174	0	0	0	19,174	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	318	18,600	18,918	0	0	0	18,918	任期付	0.00	合計	2.35
28当初予算	612	12,735	13,347	0	0	0	13,347				

<b>27年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	旅費	関係機関等出張旅費	112		旅費	関係機関等出張旅費	150
	需用費	消耗品費等(事務用品、作業着等)	176		需用費	消耗品費等(事務用品、作業着等)	296
	負担金補助及び交付金	兵庫県治水・防災協会年会費等	25		負担金補助及び交付金	兵庫県治水・防災協会年会費等	119
	その他	食糧費・光熱水費等	5		その他	食糧費・光熱水費等	47
<b>合計</b>			318	<b>合計</b>			612

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155001000-001	事務事業名	土木総務一般事務事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	認定市道の延長	毎年、認定要件の整った道路の市道認定を行う			4,513	5,472	5,000
		H28	m	5000			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
道路法に規定された事務等であり現行のまま継続する。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名 道路台帳整備事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0155001000 - 002						
		分割/統合									
関連 予算 科目	会計	一般会計									
	款	土木費									
	項	道路橋りょう費									
	目	道路橋りょう総務費									
	事業	道路台帳整備事業									
施策分野		5 都市基盤整備分野		事業の分割/統合の内容							
		5-2 交通体系の構築		事業所管課 土木交通部土木総務課							
個別計画				連絡先 (078)918-5031							
				自治/法定		自治事務	開始年度	不明			
				根拠法令・要綱等 道路法							
				実施方法		直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
						委託	<input type="radio"/>	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか） 道路台帳 台帳を整備し、道路管理の基礎資料とする。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	○道路台帳の作成			
	認定市道の路線数			
	平成25年3月31日現在	2,863	路線	
	平成26年3月31日現在	2,887	路線	
	平成27年3月31日現在	2,922	路線	
	平成28年3月31日現在	2,978	路線	

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	7,227	17,000	24,227	0	0	0	24,227	正規	1.65	アルバイト	0.00
27当初予算	11,919	16,840	28,759	0	0	0	28,759	再任用	0.00	その他	0.25
27決算	8,424	16,840	25,264	0	0	0	25,264	任期付	0.25	合計	2.15
28当初予算	13,800	14,865	28,665	0	0	0	28,665				

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	道路台帳整備	8,424			委託料	道路台帳整備
				備品購入費	道路台帳調書管理システム用パソコン	150	
				その他		50	
	合計		8,424		合計	13,800	

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155001000-002	事務事業名	道路台帳整備事業
------	----------------	-------	----------

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
<b>指標で表せない成果</b>							
毎年、新規に認定された市道等を追加して最新の台帳を作成している。							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
道路法に規定された事務等であり現行のまま継続する。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	道路管理(一般)事務事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155001000 - 003			
		<b>分割/統合</b>						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>					
	<b>款</b>	土木費		<b>事業所管課</b>	土木交通部土木総務課			
	<b>項</b>	道路橋りょう費		<b>連絡先</b>	(078)918-5031			
	<b>目</b>	道路橋りょう総務費		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明	
	<b>事業</b>	道路管理事務事業		<b>根拠法令・要綱等</b>	道路法、国家賠償法等、国有財産特別措置法等			
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
<b>個別計画</b>			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

**事業の目的** 目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)  
 道路、道路用地、里道、街区基準点 土地(民有地及び市道路用地)の境界を明確にするとともに、市道上での万一の事故に備え、道路管理に万全を期す。  
 道路用地を確定するとともに、国から必要な里道の譲与を受け、街区基準点の管理を行う。

成果指標					
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	
損害賠償金の支払件数	適正な道路管理を行うことにより、支払件数の減少を図る。	H28	件	1	

**事業内容**

- 道路境界明示  
 平成24年度 245件  
 平成25年度 281件  
 平成26年度 243件  
 平成27年度 274件  
 平成28年度 83件 (平成28年6月30日現在)
- 測量等により道路用地を確定させる。
- 法定外公物図書の修正を行う。
- 道路保険加入
- 道路上の事故に対する損害賠償金の支払い  
 平成24年度 0件  
 平成25年度 3件  
 平成26年度 1件  
 平成27年度 2件  
 平成28年度 1件 (平成28年6月30日現在)

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	2,875	18,120	20,995	0	0	1,383	19,612	正規	1.65	アルバイト	0.00
27当初予算	3,129	12,740	15,869	0	0	1,932	13,937	再任用	0.00	その他	0.25
27決算	2,384	12,740	15,124	0	0	0	15,124	任期付	0.25	合計	2.15
28当初予算	3,052	14,865	17,917	0	0	1,873	16,044				

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	関係機関等出張旅費	16		旅費	関係機関等出張旅費	124
需用費	消耗品費等(明示版、事務用品、システム修繕費等)	374	需用費	消耗品費等(明示版、事務用品、システム修繕費等)	370		
役務費	道路保険	951	役務費	道路保険	968		
委託料	図書修正業務	406	委託料	図書修正業務	500		
補償補填及び賠償金	損害賠償金	637	負担金補助及び交付金	研修参加費	90		
			補償補填及び賠償金	損害賠償金	1,000		
	<b>合計</b>		<b>2,384</b>		<b>合計</b>	<b>3,052</b>	

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155001000-003	事務事業名	道路管理(一般)事務事業
------	----------------	-------	--------------

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	損害賠償金の支払件数	適正な道路管理を行うことにより、支払件数の減少を図る。			2	2	1
		H28	件	1			
<b>指標で表せない成果</b>							
土地所有者からの申請により、効率的に道路境界明示を行っている。							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
現在、効率的に事務を行っており、現行のまま継続する。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	地籍調査事務事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155001000 - 004		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計					
	<b>款</b>	土木費					
	<b>項</b>	道路橋りょう費					
	<b>目</b>	道路橋りょう総務費					
	<b>事業</b>	地籍調査事務事業					
<b>事業所管課</b>		土木交通部土木総務課					
<b>連絡先</b>		(078)918-5031					
<b>自治/法定</b>		自治事務	<b>開始年度</b>	平成 21 年度			
<b>根拠法令・要綱等</b>		国土調査法等					
<b>実施方法</b>		直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
		委託	<input type="radio"/>	指定管理			
<b>施策分野</b>		5 都市基盤整備分野					
		5-2 交通体系の構築					
<b>個別計画</b>							

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	土地 道路・水路等の公共用地と民地との境界を明確にする。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
調査面積	未調査区域について計画的に調査を行う。	平成31年度	km <sup>2</sup>	0.17	

<b>事業内容</b>	○地籍調査【官民境界等先行調査】				
	・官民及び官官境界筆界点の調査及び測量を実施し、街区調査図を作成する。				
	実施箇所				
	平成24年度	西明石北町3丁目	0.06km <sup>2</sup>		
	平成25年度	藤が丘1丁目	0.07km <sup>2</sup>		
	平成26年度	藤が丘2丁目	0.07km <sup>2</sup>		
	平成27年度	西明石町5丁目	0.05km <sup>2</sup>		
	平成28年度	西明石町4丁目	0.04km <sup>2</sup> (予定)		

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	3,824	11,040	14,864	2,790	0	0	12,074				
27当初予算	3,534	10,220	13,754	2,575	0	0	11,179	正規	1.45	アルバイト	0.00
27決算	3,530	10,220	13,750	2,588	0	0	11,162	再任用	0.00	その他	0.25
28当初予算	3,834	13,245	17,079	2,800	0	0	14,279	任期付	0.25	合計	1.95

<b>27年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	委託料	地籍調査業務	3,445		委託料	地籍調査業務	3,700
	負担金補助及び交付金	国土調査推進協議会年会費	70		負担金補助及び交付金	国土調査推進協議会年会費	100
	その他		15		その他		34
<b>合計</b>			3,530	<b>合計</b>			3,834

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155001000-004	事務事業名	地籍調査事務事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	調査面積	未調査区域について計画的に調査を行う。			0.07	0.05	0.04
		平成31年度	km <sup>2</sup>	0.17			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
						×
現状の課題・今後の事業展開方針等						
事業効果等について検証を行い、次年度以降も継続するかを検討する。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	未登記道路整理事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155001000 - 005			
		分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	土木費	事業所管課	土木交通部土木総務課				
	項	道路橋りょう費	連絡先	(078)918-5031				
	目	道路橋りょう総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 25 年度		
	事業	未登記道路整理事業	根拠法令・要綱等					
施策分野	5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
	5-2 交通体系の構築		委託	<input type="radio"/>	指定管理			
個別計画								

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市道内にある、登記簿上明石市以外の名義となっている土地 測量・分筆等するとともに、寄附や買収により、市に所有権移転登記を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	所有権移転登記	未登記道路の権原を取得することにより、市道を適正に管理する。	平成30年度	件	15

事業内容	<p>1 次の①～③の場合は寄附、それ以外の場合は買収により解決を図る。</p> <p>①寄附を希望される場合 ②過去に市が買収・寄附等により権原を取得している場合 ③土地が非課税の場合</p> <p>2 買収の場合は、基本宅地価格の10%で算定する。</p> <p>3 未登記道路を含む民有地の確定測量費用は、所有者が負担。地積更正・分筆、所有権移転費用は市負担とする。</p> <p>○実績</p> <p>平成25年度 寄附 4件 (154.85㎡) 買収1件 (11.71㎡) 平成26年度 寄附 2件 (317.00㎡) 買収2件 (20.96㎡) 平成27年度 寄附 3件 (163.08㎡) 買収0件 (0.00㎡) 平成28年度 寄附 1件 (33.00㎡) 買収0件 (0.00㎡) (平成28年6月30日現在)</p>				
------	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	1,416	10,220	11,636	0	0	0	11,636	正規	1.40	アルバイト	0.00
27当初予算	2,116	9,400	11,516	0	0	0	11,516	再任用	0.00	その他	0.25
27決算	347	9,400	9,747	0	0	0	9,747	任期付	0.25	合計	1.90
28当初予算	2,116	12,840	14,956	0	0	0	14,956				

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	立会等協力者への謝礼	15		報償費	立会等協力者への謝礼	50
	委託料	測量・分筆委託	332		旅費	用地交渉等旅費	66
					委託料	測量・分筆委託	1,500
					公有財産購入費	用地買収費用	500
	合計		347		合計		2,116

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155001000-005	事務事業名	未登記道路整理事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	所有権移転登記	未登記道路の権原を取得することにより、市道を適正に管理する。			5	1	
		平成30年度	件	15			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
市道の適正な管理のため、必要・不可欠。現在、効率的に事務を行っており、現行のまま継続する。						



## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155002000-001	事務事業名	街路灯新設・維持管理事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	自治会からの街路灯新設要望に対する対応状況	自治会からの街路灯新設要望に対する対応状況を指標とする。 (新設件数/各自治会からの要望件数)			90	90	90
		平成28年度	%	80			
	市民等からのランプ切れ通報に対する対応状況	市民等からのランプ切れ通報に対する対応状況を指標とする。 (ランプ取替え件数/通報の件数)			100	100	100
		平成28年度	%	100			
<b>指標で表せない成果</b>							
街路灯を維持管理することにより、夜間における道路通行の安全と犯罪の防止に繋がり、道路本体の維持補修に次いで、安全・安心への貢献度は高い。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題としては、街路灯維持管理のさらなる効率化を行い、電気料金の値上げを吸収することがあげられる。</li> <li>・今後の事業展開方針等としては、これまでは街路灯(道路照明灯・防犯灯)を新設する場合にLED灯を設置してきましたが、今年度より市内市道部にある既設街路灯につきましても、順次LED灯に更新していきます。 平成30年度末までに、LED化率について現在の17%から100%をめざし、通行の安全性を安定的に維持するとともに、長寿命化・省エネ化による環境負荷の低減と、維持管理コストの削減を図ります。</li> </ul>						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	屋外広告物簡易除却事務事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155002000 - 002		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	土木費	<b>事業所管課</b>	土木交通部道路管理課			
	<b>項</b>	道路橋りょう費	<b>連絡先</b>	(078)918-5033			
	<b>目</b>	道路橋りょう総務費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 5 年度	
	<b>事業</b>	屋外広告物簡易除却事務事業	<b>根拠法令・要綱等</b>	兵庫県屋外広告物条例			
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野	<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他
	5-2 交通体系の構築		委託	<input type="radio"/>	指定管理		
<b>個別計画</b>							

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	道路上の違反広告物を撤去して美化することで道路環境の向上を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	看板等違反広告物撤去数	市道上の無許可設置看板の撤去数	平成28年度	枚	5,000

<b>事業内容</b>	<p>①県条例に基づき、市内道路上に無許可で放置された屋外広告物を撤去する。</p> <p>②一定期間保管した後、広告物の持ち主から申し出の無いものについては、市で処分する。申し出のあったものについては、誓約書を提出させ返却する。</p> <p>③県交付金を財源としている。（都市整備部所管）</p>
-------------	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	7,008	3,294	10,302	7,069	0	0	3,233				
27当初予算	7,018	3,130	10,148	6,781	0	0	3,367	正規	0.35	アルバイト	0.00
27決算	7,014	3,130	10,144	6,781	0	0	3,363	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	7,018	3,095	10,113	7,158	0	0	2,955	任期付	0.10	合計	0.45

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	近接地内旅費	3		28年度当初予算事業費明細	旅費	近接地内旅費
需用費	消耗品費、食糧費	12		需用費	消耗品費、食糧費	15	
委託料	屋外広告物除去業務委託	6,999		委託料	屋外広告物除去業務委託	6,999	
	<b>合計</b>		7,014		<b>合計</b>		7,018

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155002000-002	事務事業名	屋外広告物簡易除却事務事業
------	----------------	-------	---------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	看板等違反広告物撤去数	市道上の無許可設置看板の撤去数			5,729	4,129	5,000
		平成28年度	枚	5,000			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>引き続き、現在の事業を継続する。                      なお、中核市になれば、簡易除却だけではなく、屋外広告法に規定する県の業務を市がすべて行うことになり、県交付金はなくなることとなる。</p>						

# 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	道路占用事務事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155002000 - 003				
		<b>分割/統合</b>							
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	<b>款</b>	土木費							
	<b>項</b>	道路橋りょう費							
	<b>目</b>	道路橋りょう総務費							
	<b>事業</b>	道路占用事務事業							
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>根拠法令・要綱等</b>	道路法第32条～第41条、第43条、第44条の2					
	5-2 交通体系の構築								
<b>個別計画</b>			<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
				委託	<input type="radio"/>	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市が管理する道路の占用物件を適正かつ効率的に管理する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	許可件数	道路占用申請書の件数	平成28年度	件	2,600
	占用料徴収額	占用面積・占用距離に、各占用物件の単価を乗じて計算	平成28年度	千円	354,000
<b>事業内容</b>	①法令に基づき申請された道路占用及び道路改築(法定外道路を含む)の内容を審査し、許可を行う。また占用、改築工事等完了後の検査を行う。 一般申請件数 平成23年度(平成24年3月31日現在 2727件/年) 平成24年度(平成25年3月31日現在 2554件/年) 平成25年度(平成26年3月31日現在 2661件/年) 平成26年度(平成27年3月31日現在 2628件/年) 平成27年度(平成28年3月31日現在 2383件/年)				
	②道路占用料の徴収事務 平成23年度(581件 347,083千円) 平成24年度(556件 351,153千円) 平成25年度(576件 354,741千円) 平成26年度(565件 354,330千円) 平成27年度(509件 353,543千円)				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	120	49,346	49,466	0	0	354,331	-304,865			
27当初予算	4,413	50,330	54,743	0	0	364,000	-309,257	正規	4.26	アルバイト 0.00
27決算	3,982	50,330	54,312	0	0	353,543	-299,231	再任用	0.00	その他 0.00
28当初予算	913	44,126	45,039	0	0	354,000	-308,961	任期付	3.70	合計 7.96

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	2		2	旅費	近接地旅費
需用費	消耗品費、印刷製本費、食糧費	443	443	需用費	消耗品費、印刷製本費、食糧費	472	
役務費	放置自転車リサイクル料及び処分料	30	30	役務費	放置自転車リサイクル料及び処分料	200	
委託料	放置車両撤去及び処分料、占用台帳システム構築業務委託	3,500	3,500	委託料	放置車両撤去及び処分料	210	
使用料及び賃借料	占用会議会場使用料	7	7	使用料及び賃借料	占用会議会場使用料	21	
	<b>合計</b>		3,982		<b>合計</b>		913

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155002000-003	事務事業名	道路占用事務事業
------	----------------	-------	----------

<b>事業の成果</b>	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	許可件数	道路占用申請書の件数			2,628	2,383	2,600
		平成28年度	件	2,600			
	占用料徴収額	占用面積・占用距離に、各占用物件の単価を乗じて計算			354,330	353,543	354,000
平成28年度		千円	354,000				
<b>指標で表せない成果</b>							
占用申請時に市と協議することにより、道路の安全性及び快適性の確保とライフラインの確保が図れる。							

<b>事業の評価・今後の方向性</b>	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
道路法に基づき、適正に事務処理をしていく。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名 道路管理(一般)事務事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0155002000 - 004						
		分割/統合									
関連 予算 科目	会計	一般会計		事業の分割/ 統合の内容							
	款	土木費		事業所管課	土木交通部道路管理課						
	項	道路橋りょう費		連絡先	(078)918-5033						
	目	道路橋りょう総務費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明				
	事業	道路管理事務事業		根拠法令 ・要綱等		明石市事務分掌規則第12条					
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法		直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
		5-2 交通体系の構築				委託	<input type="radio"/>	指定管理			
個別計画											
事業の 目的・ 目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)										
	庶務事務を適正かつ効率的に行う。										
	成果指標										
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値			
事業内容	建物、設備、備品等の修繕並びに土木交通部資材倉庫及び書庫の管理。										

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	864	11,154	12,018	0	0	0	12,018				
27当初予算	326	12,792	13,118	0	0	0	13,118	正規	0.72	アルバイト	0.00
27決算	210	12,792	13,002	0	0	0	13,002	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	326	5,832	6,158	0	0	0	6,158	任期付	0.00	合計	0.72

  

27年度 決算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	28年度 当初 予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
		需用費	消耗品費、修繕料、光熱水費		94		需用費
	役務費	手数料	0		役務費	手数料	5
	委託料	土木部資材倉庫及び書庫警備業務委託	116		委託料	土木部資材倉庫及び書庫警備業務委託	117
	合計		210		合計		326

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155002000-004	事務事業名	道路管理(一般)事務事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
引き続き適正な資材倉庫の管理を行う。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	道路維持補修事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155002000 - 005		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	土木費					
	<b>項</b>	道路橋りょう費					
	<b>目</b>	道路維持費					
	<b>事業</b>	道路維持補修事業					
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野	<b>事業所管課</b>	土木交通部道路管理課	<b>連絡先</b>	(078)918-5033		
	5-2 交通体系の構築		自治/法定		自治事務	<b>開始年度</b>	不明
<b>個別計画</b>		<b>根拠法令・要綱等</b>	道路法第42条、45条、道路の維持修繕管理要領について(昭和37年8月28日道発368号道路局長通達ほか)				
			<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>
				委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市道及び法定外道路の道路構造物及び付属施設等、道路環境を良好に保ち、かつ安全に通行できるよう適切に維持管理を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	市民等からの通報及びパトロール異常個所発見数	道路モニターや市民等からの通報件数及び職員パトロールによる異常個所発見数	平成28年度	件	2,500
	道路維持補修工事箇所件数	道路構造物の老朽化や損傷箇所の機能回復、道路の機能改善を目的とした道路維持補修工事箇所数。	平成28年度	件	1,200
<b>事業内容</b>	請負業者による単価契約工事で、道路構造物及び付属施設の維持補修工事(舗装補修、安全防護柵新設補修、道路反射鏡新設補修、道路標識新設補修、区画線等道路標示新設補修)と、委託による除草作業、駅自由通路及び関連施設に関する清掃業務を行っている。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	556,429	88,478	644,907	22,280	26,000	0	596,627				
27当初予算	506,754	79,168	585,922	16,800	31,700	0	537,422	正規	12.93	アルバイト	0.00
27決算	459,320	79,168	538,488	10,854	9,000	0	518,634	再任用	3.00	その他	0.00
28当初予算	630,416	120,133	750,549	88,850	101,600	0	560,099	任期付	2.00	合計	17.93

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地内旅費	59		28年度	旅費	近接地内旅費
需用費	消耗品費、印刷製本費、修繕料、食糧費、光熱水費	15,747	28年度	需用費	消耗品費、印刷製本費、修繕料、食糧費、光熱水費	19,730	
役務費	都市情報提供システムほか通信料	326	28年度	役務費	都市情報提供システムほか通信料	1,145	
委託料	道路関連施設維持管理業務ほか	64,416	28年度	委託料	道路関連施設維持管理業務ほか	168,533	
工事請負費	道路舗装補修工事ほか	378,708	28年度	工事請負費	道路舗装補修工事ほか	440,557	
その他	使用料及び賃借料、負担金	64	28年度	その他	使用料及び賃借料、負担金	371	
	<b>合計</b>		459,320		<b>合計</b>		630,416

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155002000-005	事務事業名	道路維持補修事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	市民等からの通報及びパトロール異常箇所発見数	道路モニターや市民等からの通報件数及び職員パトロールによる異常箇所発見数			1,300	1,300	1,300
		平成28年度	件	2,500			
	道路維持補修工事箇所数	道路構造物の老朽化や損傷箇所の機能回復、道路の機能改善を目的とした道路維持補修工事箇所数。			1,200	1,200	1,200
		平成28年度	件	1,200			
道路の陥没や自然災害による道路の冠水等に対して、緊急工事や補修工事を行なった。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
維持管理の対象物は年々増加しており、また、昨今多発しているゲリラ豪雨等の自然災害による被害を未然に防ぐために、一層の整備、補修工事の充実、更なる効率化を図る必要がある。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	街路樹維持管理事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155002000 - 006	
		<b>分割/統合</b>				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	事業の分割/統合の内容			
	<b>款</b>	土木費				
	<b>項</b>	道路橋りょう費				
	<b>目</b>	道路維持費				
	<b>事業</b>	街路樹維持管理事業				
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野	<b>事業所管課</b>	土木交通部道路管理課			
	5-2 交通体系の構築	<b>連絡先</b>	(078)918-5033			
<b>個別計画</b>		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 12 年度	
		<b>根拠法令・要綱等</b>	道路法第42条、道路の維持修繕管理要領について(昭和37年8月28日道発368号道路局長通達ほか)			
		<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>
			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>
					その他	<input type="checkbox"/>

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市道及び法定外道路の街路樹を適切に維持管理し、道路環境を整備すると共に市民の安全を確保する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	街路樹維持管理に関する苦情、要望件数	市民等より街路樹の植樹や剪定等の苦情、要望を受けた件数。	平成28年度	件	450

<b>事業内容</b>	①委託業者に街路樹の剪定、植樹・伐採等、工事に伴う移植等を委託	
	②駅前線ほか植栽内自動散水管理業務等を委託 上記委託業者への指示、報告及び突発的な苦情対応を行っている。	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	58,444	5,804	64,248	0	0	0	64,248	正規	0.08	アルバイト	0.00
27当初予算	58,974	3,896	62,870	0	0	0	62,870	再任用	1.00	その他	0.00
27決算	55,339	3,896	59,235	0	0	0	59,235	任期付	0.00	合計	1.08
28当初予算	57,242	4,048	61,290	0	0	0	61,290				

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地内旅費	5		10		
需用費	街路維持管理にかかる消耗品費、光熱水費等	1,109	2,088				
委託料	街路樹の剪定や自動散水等の維持管理に要する費用	54,225	55,144				
	<b>合計</b>	<b>55,339</b>	<b>57,242</b>				

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155002000-006	事務事業名	街路樹維持管理事業
------	----------------	-------	-----------

<b>事業の成果</b>	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	街路樹維持管理に関する苦情、要望件数	市民等より街路樹の植樹や剪定等の苦情、要望を受け付けた件数。			450	450	450
		平成28年度	件	450			
<b>指標で表せない成果</b>							
街路樹の剪定、伐採等を定期的に行い、道路環境を安全、快適に保持するよう努めた。							

<b>事業の評価・今後の方向性</b>	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
引き続き、現在の街路樹委託事業を継続する。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	河川等改修事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155002000 - 007		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	土木費					
	<b>項</b>	河川費					
	<b>目</b>	河川費					
	<b>事業</b>	河川等改修事業					
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野		<b>事業所管課</b>	土木交通部道路管理課			
	4-1 防災・生活安全対策の推進		<b>連絡先</b>	(078)918-5033			
<b>個別計画</b>			<b>自治/法定</b>	自治+法定	<b>開始年度</b>	不明	
			<b>根拠法令・要綱等</b>	地方自治法、明石市法定外公物管理条例			
<b>実施方法</b>			<b>直営</b>	○	<b>補助・助成</b>		
			<b>委託</b>		<b>指定管理</b>		
<b>その他</b>							

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	全市民、施設利用者 市内の河川、水路等について、利水及び排水機能を確保し、都市環境の保全に努める。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	浸水箇所の軽減	浸水箇所の対策工事(水路改修工事、治水目的のゲート設置)の実施件数	平成28年度	箇所	10

<b>事業内容</b>	<p>①河川・水路等の維持管理 市内に設置されている延長約480kmのうち約4分の3を占めている市街化区域の水路の補修、清掃等の水路機能の確保を行っている。また、水路に関して地元自治会、水利組合等からの要望・苦情等(年間約200件)を受け改修工事を実施している。</p> <p>②水路改修工事 台風及び最近のゲリラ豪雨で浸水被害のあった箇所の対策工事をしており、平成28年度は水路改修、治水目的のゲートの設置などの工事を予定している。平成26年度12件、平成27年度は24件の水路改修工事を実施、平成28年度は10件を予定している。</p>				
-------------	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	47,321	17,220	64,541	0	0	0	64,541	正規	0.12	アルバイト	0.00
27当初予算	47,744	3,444	51,188	0	0	0	51,188	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	47,737	3,444	51,181	0	0	0	51,181	任期付	0.00	合計	0.12
28当初予算	47,502	972	48,474	0	0	0	48,474				

<b>27年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	旅費	研修旅費等	58		旅費	研修旅費等	75
	需用費	設計書印刷、河川管理施設修繕等	100		需用費	設計書印刷、河川管理施設修繕等	496
	役務費	通信通話費(電話料金)	0		委託料	境界確定測量委託	1,890
	委託料	境界確定測量委託	0		工事請負費	市内水路維持補修工事	45,000
	工事請負費	市内水路維持補修工事	47,516		負担金補助及び交付金	負担金等	41
	その他		63				
	<b>合計</b>				47,737	<b>合計</b>	

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155002000-007	事務事業名	河川等改修事業
------	----------------	-------	---------

<b>事業の成果</b>	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	浸水箇所の軽減	浸水箇所の対策工事(水路改修工事、治水目的のゲート設置)の実施件数			12	24	10
		平成28年度	箇所	10			
<b>指標で表せない成果</b>							
市民からの要望・苦情等を迅速に処理することで成果を上げている。							

<b>事業の評価・今後の方向性</b>	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
今後も適切な水路施設の維持・補修を行い、利水及び排水機能の維持に努める。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名 河川美化事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0155002000 - 008		
		分割/統合					
関連 予算 科目	会計	一般会計					
	款	土木費					
	項	河川費					
	目	河川費					
	事業	河川美化事業					
施策分野		4 生活・環境分野		事業の分割/統合の内容			
		4-1 防災・生活安全対策の推進		事業所管課			
個別計画				連絡先			
				(078)918-5033			
				自治/法定		自治+法定	
				開始年度		不明	
				根拠法令・要綱等			
				地方自治法、明石市の環境の保全及び創造に関する基本条例、美化事業委託契約(相手方:兵庫県)			
				実施方法		直営	
				委託		○ 補助・助成	
						その他	
						指定管理	

事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)				
	全市民、施設利用者 明石市内の二級河川(7河川)について、兵庫県からの委託を受け、河川区域の塵芥・雑草等を除去することにより、環境美化と周辺的生活環境の保全を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	環境美化と生活環境の保全	二級河川(7河川)の河川区域の塵芥・雑草等を除去する。	平成28年度	m <sup>2</sup>	155,000

事業内容	①二級河川(7河川)の草刈及び塵芥処分 明石市内の二級河川(朝霧川・伊川・明石川・谷八木川・赤根川・瀬戸川・清水川)における河川敷きの草刈、塵芥処分を概ね年2回程度実施する予定。平成26年度、27年度は155,000m <sup>2</sup> の草刈りを実施、平成28年度についても155,000m <sup>2</sup> の草刈りを見込んでいる。				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	10,789	2,460	13,249	7,200	0	0	6,049	正規	0.12	アルバイト	0.00
27当初予算	10,800	2,624	13,424	7,200	0	0	6,224	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	10,806	2,624	13,430	7,200	0	0	6,230	任期付	0.00	合計	0.12
28当初予算	10,800	972	11,772	7,200	0	0	4,572				

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地出張旅費	18		22		
需用費	事務用品	389	386				
委託料	県管理河川環境整備委託	10,399	10,392				
合計			10,806	合計			10,800

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155002000-008	事務事業名	河川美化事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	環境美化と生活環境の 保全	二級河川(7河川)の河川区域の塵芥・雑草等を 除去する。			155,000	155,000	155,000
		平成28年度	㎡	155,000			
指標で表せない成果							

事業の 評価・ 今後の 方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
今後も市民の要望に対して、委託者である兵庫県と調整を行い、環境美化と周辺的生活環境の保全を図る。						



## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155002000-009	事務事業名	排水路浚渫事業
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	治水対策及び生活環境の向上	地域住民の健全な生活環境の向上を図るため、水路の浚渫を行う。			98	72	90
		平成28年度	箇所	90			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
土砂の堆積を減少させる対策として水路の複断面化を推進し、浚渫事業の経費削減に取り組むとともに、それまでの間は従前の手法で生活環境の向上に努める。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	交通安全施設整備事業	新規/継続	H27休廃止	整理番号	0155002000 - 010		
		分割/統合					
関連 予算 科目	会計	一般会計	事業の分割/ 統合の内容				
	款	土木費	事業所管課	土木交通部道路管理課			
	項	交通安全対策費	連絡先	(078)918-5033			
	目	交通安全施設整備費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	事業	交通安全施設整備事業	根拠法令 ・要綱等	道路法・バリアフリー新法			
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	総合交通計画		委託		指定管理		

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか） 損傷等を調査し、その結果に基づき計画的な修繕を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	<H27> ・南二見1号線外13路線、皿池橋外12橋、橋梁長寿命化修繕計画の見直し				
------	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	アルバイト	
27当初予算	134,000	3,488	137,488	70,400	63,500	0	3,588	再任用	その他	
27決算	13,450	3,488	16,938	6,849	0	0	10,089	任期付	合計	
28当初予算										

27 年度 決算 事業 費 明 細	区分（節）	内容	金額	28 年度 当 初 予 算 事 業 費 明 細	区分（節）	内容	金額
	委託料	詳細設計委託	1,970				
	工事請負費	道路舗装補修工事	11,480				
	合計		13,450		合計		

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155002000-010	事務事業名	交通安全施設整備事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	橋梁長寿命化修繕計画	橋梁長寿命化修繕に基づく修繕箇所数			0	4	/
			橋				
	舗装修繕計画	舗装修繕計画に基づく修繕箇所数			1	1	/
			路線				
<b>指標で表せない成果</b>							
予防・保的に修繕することで市民が安心して暮らせるようになる							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	平成27年度限りで休廃止					

## 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	用地対策事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155003000 - 001		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	土木費	事業所管課	土木交通部用地課			
	項	土木管理費	連絡先	(078)918-5032			
	目	土木総務費	自治/法定	自治+法定	開始年度	不明	
	事業	用地対策事業	根拠法令・要綱等	明石市事務分掌規則、国土利用計画法、公有地の拡大の推進に関する法律			
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託	○	指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	事業課の依頼に基づき事業用地を取得し、公共事業の促進を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	契約件数	契約を締結した件数	平成28年度	件	15

事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			26年度	27年度	28年度
	事務管理業務	課の庶務に関する事務			
	国土法、公拡法受付事務	国土利用計画法、公有地の拡大の推進に関する法律に基づく申請受付事務	国土法33件 公拡法11件	国土法53件 公拡法8件	国土法35件 公拡法10件
	公共用地の取得及び補償業務	事業課の依頼に基づき、公共事業に必要な事業用地を取得する。	契約数22件	契約件数11件	契約件数15件

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	1,089	15,020	16,109	0	0	0	16,109	正規	1.30	アルバイト	0.00
27当初予算	5,058	13,320	18,378	4,928	0	0	13,450	再任用	0.50	その他	0.00
27決算	2,613	13,320	15,933	0	0	0	15,933	任期付	0.50	合計	2.30
28当初予算	5,336	13,530	18,866	714	0	0	18,152				

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	用地交渉旅費等	370		700	旅費	用地交渉旅費等
需用費	消耗品費・修繕費等	114	340	需用費	消耗品費、修繕費等	340	
役務費	不動産鑑定手数料等	969	2,400	役務費	不動産鑑定手数料	2,400	
委託料	用地買収管理システム保守等	879	1,589	委託料	用地買収管理システム保守委託等	1,589	
工事請負費	フェンス撤去工事	81	100	使用料及び賃借料	コピー使用料	100	
負担金補助及び交付金	研修出席負担金	200	207	負担金補助及び交付金	研修出席負担金等	207	
	合計	2,613	5,336		合計	5,336	

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155003000-001	事務事業名	用地対策事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	契約件数	契約を締結した件数			22	11	15
		平成28年度	件	15			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>公共事業を推進していく上で用地買収は、事業の基礎となるものであり、必要最低限の経費で事業を行っている。</p> <p>また、公共事業等により、用地買収を必要とする事業が増加すると必然的に事業規模は拡大する。</p> <p>住民の権利意識の高まりや、相続等の発生による土地の権利等の複雑化に対応していくため、用地の管理や職員の資質の維持向上に常に注意を払っていく必要があり、事業の推進を遂行するため現状を維持する。</p>						



## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155003000-002	事務事業名	旧土地開発公社保有土地管理事業
------	----------------	-------	-----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	土地売却	土地の売却件数			1件	6件	1件
		平成28年度	件	1			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>土木交通部所管地及び土地開発公社から引き継いだ土地については、これまでも売却等の処分を進めてきたが、土地によっては様々な課題を抱えており、すぐには売却は困難である。そこでこれらの土地に付随する課題を整理し順次、利活用の有無・売却を進めていく。</p>						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	国道2号線改進黨業用地先行取得事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155003000 - 003				
		<b>分割/統合</b>							
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	公共用地取得事業							
	<b>款</b>	公債費							
	<b>項</b>	公債費							
	<b>目</b>	元金							
	<b>事業</b>	長期債元金償還金							
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>事業所管課</b>	土木交通部用地課					
	5-2 交通体系の構築		<b>連絡先</b>	(078)918-5032					
<b>個別計画</b>			<b>自治/法定</b>	法定受託事務	<b>開始年度</b>	平成 25 年度			
			<b>根拠法令・要綱等</b>	地方自治法・地方財政法					
			<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成		その他	
				委託		指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	一般国道2号明石駅前交差点改進黨業にかかる公共用地先行取得債 先行取得債(元金)を償還すること。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>

<b>事業内容</b>	平成26年度	
	○償還金 元金	186,473千円
	○償還金 利子	2,337千円
	平成27年度	
	○償還金 元金	324,786千円
	○償還金 利子	1,276千円
平成28年度		
○償還金 元金(見込み)	288,400千円	
○償還金 利子(見込み)	5,000千円	

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	186,473	15,020	201,493	186,473	0	0	15,020	正規	1.10	アルバイト	0.00
27当初予算	346,000	10,380	356,380	346,000	0	0	10,380	再任用	0.20	その他	0.00
27決算	324,786	10,380	335,166	324,786	0	0	10,380	任期付	0.00	合計	1.30
28当初予算	288,400	9,590	297,990	288,400	0	0	9,590				

<b>27年度決算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
		償還金(元金)	324,786			償還金(元金)	288,400
		償還金利子及び割引料				償還金利子及び割引料	
<b>合計</b>			324,786	<b>合計</b>			288,400

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155003000-003	事務事業名	国道2号線改良事業用地先行取得事業
------	----------------	-------	-------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
国から委託を受け、市が先行取得した土地等に要した費用に利息・事務費を付して買戻しを行う。 事業の進捗状況により、事業規模は異なるが、実情に応じ事業を推進していく。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名		国道2号改良事業用地先行取得事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155003000 - 004		
			分割/統合					
関連予算科目	会計	公共用地取得事業	事業の分割/統合の内容					
	款	公債費	事業所管課	土木交通部用地課				
	項	公債費	連絡先	(078)918-5032				
	目	利子	自治/法定	法定受託事務	開始年度	平成 25 年度		
	事業	長期債利子	根拠法令・要綱等		地方自治法・地方財政法			
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法		直営	○	補助・助成	その他
		5-2 交通体系の構築			委託		指定管理	
個別計画								

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	一般国道2号明石駅前交差点改良事業にかかる公共用地先行取得債 先行取得債(利息)を償還すること。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	平成26年度	
	○償還金 元金	186,473千円
	○償還金 利子	2,337千円
	平成27年度	
	○償還金 元金	324,786千円
	○償還金 利子	1,276千円
平成28年度		
○償還金 元金(見込み)	288,400千円	
○償還金 利子(見込み)	5,000千円	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	2,337	15,020	17,357	2,337	0	0	15,020	正規	1.10	アルバイト	0.00
27当初予算	9,000	10,380	19,380	9,000	0	0	10,380	再任用	0.30	その他	0.00
27決算	1,276	10,380	11,656	1,276	0	0	10,380	任期付	0.00	合計	1.40
28当初予算	5,000	9,930	14,930	5,000	0	0	9,930				

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		償還金利子及び割引料	償還金(利子)		1,276		償還金利子及び割引料
	合計		1,276		合計		5,000

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155003000-004	事務事業名	国道2号改良事業用地先行取得事業
------	----------------	-------	------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
国から委託を受け、市が先行取得した土地等に要した費用に利息・事務費を付して買戻しを行う。 事業の進捗状況により、事業規模は異なるが、実情に応じ事業を推進していく。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	国道2号改良事業用地先行取得事業	<b>新規/継続</b>	H27休廃止	<b>整理番号</b>	0155003000 - 005				
		<b>分割/統合</b>							
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	公共用地取得事業	<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	<b>款</b>	公共用地取得費	<b>事業所管課</b>	土木交通部用地課					
	<b>項</b>	行政財産取得費	<b>連絡先</b>	(078)918-5032					
	<b>目</b>	公共用地先行取得費	<b>自治/法定</b>	法定受託事務	<b>開始年度</b>	平成 24 年度			
	<b>事業</b>	国道2号改良事業用地先行取得事業	<b>根拠法令・要綱等</b>	地方財政法					
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	5-2 交通体系の構築			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
<b>個別計画</b>									

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 当該交差点は西側4車線、東側2車線の変則的な交差点となっており、慢性的な交通渋滞が発生するとともに、交通事故が多数発生している。変形交差点を解消するために、東側車線を4車線に拡幅するための事業用地を取得する。  
 なお、本事業は、国の直轄事業であり、国との契約に基づき、市が事業用地の先行取得及び物件移転補償を行い、後年度、国が取得費用に利息・事務費等を付して買戻しを行うものである。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

○事業用地の先行取得及び物件移転補償を行う。

平成26年度	289,948千円
平成27年度	258,499千円

**事業内容**

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	289,948	15,020	304,968	63,190	223,500	12,877	5,401	正規		アルバイト
27当初予算	354,030	11,200	365,230	0	352,600	0	12,630	再任用		その他
27決算	258,499	11,200	269,699	17,045	234,800	6,654	11,200	任期付		合計
28当初予算										

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	用地交渉旅費	194				
需用費	消耗品費等	57					
役務費	鑑定手数料	2					
委託料	用地測量委託費	159					
公有財産購入費	用地購入費	117,496					
補償補填及び賠償金	物件移転補償費	140,591					
	<b>合計</b>		258,499		<b>合計</b>		

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155003000-005	事務事業名	国道2号改良事業用地先行取得事業
------	----------------	-------	------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	契約件数	契約を締結した件数			15	7	/
			件				
							/
							/
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	平成27年度限りで休廃止					

## 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名 海岸管理一般事務事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0155004000 - 001		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	土木費	事業所管課	土木交通部海岸課			
	項	土木管理費	連絡先	(078)918-5042			
	目	海岸海域整備事業対策費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	事業	海岸管理一般事務事業	根拠法令・要綱等	明石市事務分掌規則			
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
		5-3 海辺の利活用の推進		委託		指定管理	
個別計画							
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）						
	海岸整備事業の推進及び一般事務に要する経費を計上している。						
	成果指標						
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値		
事業内容	1 海岸管理にかかる一般事務						
	2 各協会総会等への出席 加盟する各協会の総会等へ出席 全国の海岸行政の動向の情報収集						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	668	3,280	3,948	0	0	0	3,948	正規	0.30	アルバイト	0.00
27当初予算	861	4,510	5,371	0	0	0	5,371	再任用	0.10	その他	0.00
27決算	551	4,510	5,061	0	0	0	5,061	任期付	0.25	合計	0.65
28当初予算	927	3,450	4,377	0	0	0	4,377				

  

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
		旅費	各加盟協会総会、理事会等旅費		97		旅費
	需用費	事務用品	314		需用費	事務用品	417
	使用料及び賃借料	コピー使用料	0		使用料及び賃借料	コピー使用料	100
	負担金補助及び交付金	各加盟総会等参加負担金、年会費	140		負担金補助及び交付金	各加盟総会等参加負担金、年会費	170
	合計		551		合計		927

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-001	事務事業名	海岸管理一般事務事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・海岸関係各事業へもたらした効果</li> <li>・各協会への加盟、総会等出席による効果的な情報収集</li> </ul>							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>これまでも様々な効率化の取り組みを行ってきており、今後も有効かつ効率的な事業を継続していく。</p>						

# 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	海岸施設維持管理事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155004000 - 002			
		<b>分割/統合</b>						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>					
	<b>款</b>	土木費		<b>事業所管課</b>	土木交通部海岸課			
	<b>項</b>	土木管理費			<b>連絡先</b>	(078)918-5042		
	<b>目</b>	海岸海域整備事業対策費		<b>自治/法定</b>		自治事務	<b>開始年度</b>	不明
	<b>事業</b>	海岸施設維持管理事業						
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野 5-3 海辺の利活用の推進	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市事務分掌規則、明石市都市公園条例、明石市海浜の利用並びに海浜利便施設の設置及び管理に関する条例、明石市立大蔵海岸多目的広場条例、明石市港湾施設条例 他					
<b>個別計画</b>			<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>	その他
		委託		<input type="radio"/>	指定管理	<input type="radio"/>		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	大蔵海岸及び各海岸休憩施設を市民が快適に利用できるように維持管理を行うとともに海浜利用者の安全の確保を行う。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	海岸施設維持補修件数	パトロール等で発見した補修必要箇所の対応件数（維持管理事業修繕料執行件数）	平成28年	件	24

<b>事業内容</b>	1 海岸施設等管理業務 ・海岸施設維持管理業務委託 各施設等清掃業務委託 各海岸、海浜利便施設を快適に利用いただけるよう、海岸、海岸休憩施設の清掃業務を委託する。 駐車場集金・管理業務委託 各海岸休憩施設駐車場について、集金及び管理を業務委託する。 ・大蔵海岸施設指定管理業務（公園、海浜等、駐車場、多目的広場）及び大蔵海岸海水浴場開設・運営業務委託 大蔵海岸公園全体の管理運営について、指定管理者制度を導入し、大蔵海岸施設として一体管理を行う。 指定管理業務とは別に、大蔵海岸海水浴場開設・運営業務についても、指定管理者に業務委託する。				
	2 安全対策工事等 各施設及び海水浴場を安全かつ快適に利用していただけるよう、安全対策工事等を行う。				
	3 海浜利便施設等修繕業務、看板設置等 海浜利便施設の設備の破損等があれば、迅速に補修・修繕を行う。 各施設の特徴・環境に合わせて、案内看板や注意喚起を促す看板等を設置している。				
	4 海岸利用活性化 ・大蔵海岸において、ビーチサッカーやビーチバレーの大会開催に向け、白砂ゾーンの拡充を実施し、大蔵海岸の利用の活性化を図る。 ・海水浴場開設補助金交付 海水浴場開設に係る支援を実施する。 【林崎・松江海水浴場客数】 平成24年度 約67,000人 平成25年度 約55,000人 平成26年度 約25,000人 平成27年度 約27,000人 【大蔵海岸海水浴場客数】 平成24年度 約191,000人 平成25年度 約195,000人 平成26年度 約183,000人 平成27年度 約201,000人 ・大蔵海岸多目的広場の利用者数 平成26年度（9月オープン）15,165人、平成27年度 43,673人、平成28年度 12,910人（6月末時点）				
	5 海岸施設維持補修件数 パトロール等で発見した補修必要箇所の対応件数（維持管理事業修繕料執行件数） 平成25年度 22件 平成26年度 27件 平成27年度 25件 平成28年度 5件（6月末時点）				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	319,120	14,320	333,440	1,380	69,500	85,064	177,496	正規	2.05	非常勤	0.00
27当初予算	209,666	13,460	223,126	1,380	11,500	43,237	167,009	再任用	0.30	その他	0.00
27決算	207,023	13,460	220,483	1,380	9,800	55,171	154,132	任期付	0.20	合計	2.55
28当初予算	210,938	18,350	229,288	1,380	7,000	49,430	171,478				

<b>27年度決算事業費明細</b>	<b>区分（節）</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分（節）</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	需用費	西部海岸安全対策資材、修繕料、光熱水費等	5,724		委託料	指定管理料、施設清掃業務等	187,428
	委託料	指定管理料、施設清掃業務等	182,582		工事請負費	施設安全対策等改修工事、補修工事等	10,000
	工事請負費	大蔵海岸白砂投入工事費等	9,219		原材料費	大蔵海岸白砂原材料費	4,000
	原材料費	大蔵海岸白砂原材料費	8,470		備品購入費	大蔵海岸海水浴場関連資材（オイルフェンス）購入費	1,500
	負担金補助及び交付金	海水浴場開設事業補助金	1,000		負担金補助及び交付金	海水浴場開設事業補助金	1,800
	その他	指定管理者選定委員報償費、会議室使用料、動産総合保険	28		その他	西部海岸安全対策資材、修繕料、光熱水費、動産総合保険等	6,210
	<b>合計</b>		<b>207,023</b>		<b>合計</b>		<b>210,938</b>

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-002	事務事業名	海岸施設維持管理事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	海岸施設維持補修件数	パトロール等で発見した補修必要箇所の対応件数(維持管理事業修繕料執行件数)			27	25	20
		平成28年	件	24			
<b>指標で表せない成果</b>							
海浜利便施設を安全に安心して、快適に利用できるよう、維持管理を実施している。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・海浜利便施設等の維持管理において中心となる事業であり、利用者の安全確保、利便性の向上を図るため、これまでどおり事業を継続していく。</li> <li>・各海岸の利用促進を図るため、関係機関と協議しながら利便施設等の改修、拡充を実施していく。</li> </ul>						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	展望広場維持管理事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155004000 - 003		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計					
	<b>款</b>	土木費					
	<b>項</b>	土木管理費					
	<b>目</b>	海岸海域整備事業対策費					
	<b>事業</b>	海岸施設維持管理事業					
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>事業所管課</b>	土木交通部海岸課			
	5-3 海辺の利活用の推進		<b>連絡先</b>	(078)918-5042			
<b>個別計画</b>			<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明	
			<b>根拠法令・要綱等</b>	地方自治法、明石市海浜の利用並びに海浜利便施設の設置及び管理に関する条例及び同条例施行規則			
<b>実施方法</b>			直営		補助・助成		
			委託	○	指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	中崎展望広場の秩序ある適正な利用を図るため、緑地の清掃等の管理を行う。また、中崎展望広場駐車場の適正な運営管理を行う。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>

<b>事業内容</b>	1 展望広場駐車場の維持管理 兵庫県から駐車場部分の使用許可を受け、適正な駐車場の管理運営を実施する。
	2 展望広場清掃業務 展望広場の日常清掃業務を委託
	3 樹木等維持管理業務 展望広場の樹木剪定等の業務を委託
	4 駐車場設備保守業務 展望広場駐車場の適正な運営・管理のため、駐車場機器の定期点検、故障修理、障害対応の業務を委託

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	13,894	4,940	18,834	1,680	0	16,271	883				
27当初予算	9,856	4,380	14,236	1,680	0	15,000	-2,444	正規	0.50	アルバイト	0.00
27決算	8,429	4,380	12,809	1,680	0	18,497	-7,368	再任用	0.05	その他	0.00
28当初予算	10,962	4,400	15,362	1,680	0	15,000	-1,318	任期付	0.05	合計	0.60

<b>27年度決算事業費明細</b>	区分（節）	内容	金額	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分（節）	内容	金額
	需用費	駐車券、修繕料等	141		需用費	駐車券、修繕料、光熱水費等	2,100
	役務費	動産総合保険	9		役務費	動産総合保険	10
	委託料	施設維持管理業務等	3,924		委託料	施設維持管理業務等	3,884
	使用料及び賃借料	中崎展望広場駐車場占用料	4,355		使用料及び賃借料	中崎展望広場駐車場占用料	4,468
					工事請負費	施設補修工事	500
<b>合計</b>			<b>8,429</b>	<b>合計</b>			<b>10,962</b>

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-003	事務事業名	展望広場維持管理事業		
------	----------------	-------	------------	--	--

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
中崎展望広場を快適に利用できるよう維持管理を実施している。							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
今後も快適に利用いただけるように事業を継続していく。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	明石港再整備事業			新規/継続	継続事業	整理番号	0155004000 - 004						
				分割/統合									
関連 予算 科目	会計	一般会計			事業の分割/ 統合の内容								
	款	土木費			事業所管課		土木交通部海岸課						
	項	土木管理費			連絡先		(078)918-5042						
	目	海岸海域整備事業対策費			自治/法定		自治事務		開始年度	不明			
	事業	明石港再整備事業			根拠法令 ・要綱等		明石市事務分掌規則						
施策分野		5 都市基盤整備分野			実施方法		直営		○	補助・助成	○	その他	
個別計画		5-3 海辺の利活用の推進					委託				指定管理		

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）											
	海上交通や荷揚げ場、漁業基地など多様な役割を担っている明石港を中心市街地活性化の核のひとつとなる場所と位置づけ、誰もが楽しめるような魅力ある空間として再生を図る。											
	成果指標											
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値				

事業 内容	1 明石港再整備事業にかかる一般事務経費											

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	81,168	14,520	95,688	23,000	56,200	704	15,784				
27当初予算	87,070	18,950	106,020	27,000	54,000	0	25,020	正規	0.95	アルバイト	0.00
27決算	110,125	18,950	129,075	33,900	50,800	1,524	42,851	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	110	7,920	8,030	0	0	0	8,030	任期付	0.05	合計	1.00

27年度 決算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	28年度 当初 予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
		旅費	近接地旅費		51		旅費
	需用費	事務用品等	2		需用費	事務用品等	30
	委託料	浚渫土砂処分委託料	1,165		使用料及び賃借料	会議室使用料	10
	工事請負費	明石港浮棧橋整備工事等	108,907				
	合計		110,125		合計		110

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-004	事務事業名	明石港再整備事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
明石港を中心市街地活性化の核のひとつとなる場所として、国・県等の関係機関と協議しながら整備構想を検討していく。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	海岸モニター事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155004000 - 005		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	土木費		<b>事業所管課</b>	土木交通部海岸課		
	<b>項</b>	土木管理費		<b>連絡先</b>	(078)918-5042		
	<b>目</b>	海岸海域整備事業対策費		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 15 年度
	<b>事業</b>	海岸モニター事業		<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市海岸モニター制度実施要綱		
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
	5-3 海辺の利活用の推進			委託		指定管理	
<b>個別計画</b>							

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	海岸の安全管理に関して、海浜利用者等からきめ細かな情報を募り、その情報をもとに管理体制の充実強化を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	海岸モニターからの通報件数	国、県、市の各管理施設に関する情報の件数	平成28年度	件	39

<b>事業内容</b>	<p>1 海岸モニター募集(平成28年2月中旬～3月初旬)。          応募資格:①市内居住の20歳以上の者          ②散策等により日常的に海浜を利用している者          募集方法:広報あかし、明石市ホームページ、ポスター配布(行政情報センター、各市民センター・サービスコーナー、各コミセン)          人数:39名          任期:委嘱の日から年度末まで          活動内容:①海岸において危険箇所その他の変状を発見したときは、土木交通部海岸課に通報すること。          ②海岸でウミガメやウミガメの足跡などを発見したときは、土木交通部海岸課に通報すること。          ③市が主催する説明会、報告会に参加すること。</p> <p>2 説明会(4月下旬)          委嘱状交付(平成24年度 40名、平成25年度 40名、平成26年度 51名、平成27年度 51名 平成28年度 39名)。          海岸モニターの活動や安全・安心の海岸づくりについて説明するほか、国土交通省の職員に参加いただき、国の安全対策について説明してもらう。</p> <p>3 報告会(3月中旬)          年度中に寄せられた海岸モニターからの報告を基に集計表を作成し、配付。          【報告件数:平成23年度65件、平成24年度69件、平成25年度66件、平成26年度22件、平成27年度37件 平成28年度7件(7月末時点)】          また、海岸モニターとして1年間の活動をもとに意見交換を行う。</p> <p>4 研修会          市内の海岸において、施設の異常の有無の見分け方や各施設の設置目的などの説明を行う。</p>
-------------	---

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	173	4,910	5,083	0	0	0	5,083	正規	0.75	アルバイト	0.00
27当初予算	155	6,140	6,295	0	0	0	6,295	再任用	0.10	その他	0.00
27決算	24	6,140	6,164	0	0	0	6,164	任期付	0.05	合計	0.90
28当初予算	43	6,620	6,663	0	0	0	6,663				

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	説明会及び研修会資料等作成費等	10		20	需用費	説明会等参加者用飲料代
使用料及び賃借料	説明会会議室使用料	14	23	使用料及び賃借料	説明会等会議室使用料	23	
	<b>合計</b>		24	<b>合計</b>			43

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-005	事務事業名	海岸モニター事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	海岸モニターからの通報件数	国、県、市の各管理施設に関する情報の件数			22	37	21
		平成28年度	件	39			
<b>指標で表せない成果</b>							
海岸利用者等から寄せられたきめ細やかな情報により、事故等を未然に防ごうとするものであり、寄せられた情報を基に適正な施設の維持管理に努めている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
<p>これまで海岸施設等の利用者の安全・安心を主観に事業を実施してきたが、本年度より各モニターに海岸の利用状況についても報告を求めている。施設の維持管理だけでなく、こども達だけの遊泳や危険箇所への立ち入りなどの利用状況の情報を収集することで、従来よりも広い視野で海岸の安全・安心を充実できるように取り組んでいく。</p>						

## 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	海岸施設等安全対策事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0155004000 - 006		
			分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	土木費	事業所管課	土木交通部海岸課				
	項	土木管理費	連絡先	(078)918-5042				
	目	海岸海域整備事業対策費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 15 年度		
	事業	海岸施設等安全対策事業	根拠法令・要綱等	明石市事務分掌規則				
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法		直営	○	補助・助成	その他
個別計画		5-3 海辺の利活用の推進			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	海浜利便施設等 海浜利便施設等の安全点検結果に基づき、補修や対策が必要と判断された箇所の安全対策を実施する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	<p>1 海浜利便施設等修繕 安全点検に基づく補修必要箇所の修繕</p> <p>2 夏期海岸利用安全対策 遊泳者と水上バイクの混在による事故を防止するため、遊泳者・水上バイク利用者への啓発看板を設置する。</p> <p>【参考：平成26年度までの事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●江井島海岸斜面地安全対策 (平成20年度) 詳細設計業務委託 (平成21年度) 安全対策工事 (平成22年度) 安全対策工事 (平成23年度) 安全対策工事 終了</li> <li>●海岸利便施設空洞調査 (平成24年度) 藤江から江井島間の休憩施設等の地中レーダー探査を実施 対策が必要な空洞は発見されなかった。</li> <li>●八木平磯ほか斜面地 (平成25年度) 土地開発公社からの用地買戻し終了(17筆)</li> </ul>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	2,942	4,570	7,512	0	0	0	7,512	正規	0.80	アルバイト	0.00
27当初予算	1,500	4,570	6,070	0	0	0	6,070	再任用	0.05	その他	0.00
27決算	1,392	4,570	5,962	0	0	0	5,962	任期付	0.05	合計	0.90
28当初予算	2,500	6,860	9,360	0	0	0	9,360				

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	修繕料	920		需用費	修繕料	1,000
	工事請負費	水上バイク等啓発看板設置工事	472		工事請負費	夏期海岸利用安全対策工事	1,500
合計			1,392	合計			2,500

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-006	事務事業名	海岸施設等安全対策事業
------	----------------	-------	-------------

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
施設を安全に安心して利用できるよう、対策に努めている。							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
施設利用者の安全・安心を確保するため、これまでどおり事業を継続していく。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	海岸利用マナーアップ推進事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155004000 - 007			
		<b>分割/統合</b>						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>					
	<b>款</b>	土木費		<b>事業所管課</b>	土木交通部海岸課			
	<b>項</b>	土木管理費		<b>連絡先</b>	(078)918-5042			
	<b>目</b>	海岸海域整備事業対策費		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明	
	<b>事業</b>	海岸利用マナーアップ推進事業		<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市海浜の利用並びに海浜利便施設の設置及び管理に関する条例(以下、海浜利用条例。)及び同施行規則、明石市の環境の保全及び創造に関する基本条例(以下、環境基本条例。)			
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野	<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他		
	5-3 海辺の利活用の推進		委託	○	指定管理			
<b>個別計画</b>								

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 海浜等の利用について、海岸環境の美化をはじめ近隣住民の静穏な生活環境を保持できるよう、啓発活動を実施しマナーアップの推進を図る。また、海浜利用条例並びに環境基本条例(第42条、第43条)の効果を最大限に発揮できるよう、海岸部に啓発誘導員を配置し、バーベキュー等利用者や夜間花火利用者に対し啓発、指導を実施する。

<b>成果指標</b>				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
海岸利用啓発業務(昼間)における啓発件数	林崎・松江海岸におけるバーベキューの啓発件数	平成32年	件	8,000
海岸利用啓発業務(夜間)における指導件数	夜10時以降の花火件数	平成32年	件	0

**事業内容**

- 海岸利用啓発業務
  - 【昼間】  
海浜利用条例により重点管理区域及びバーベキュー等禁止区域を指定した林崎海岸及び松江海岸の一部に啓発誘導員を配置し、海岸利用者に対して、バーベキュー可能エリアへの誘導、ごみの持ち帰りなどマナーアップの啓発等を実施する。
  - 【夜間】  
林崎海岸から西岡海岸までの海岸部において、啓発誘導員を配置し、夜間の海岸利用に係るマナーアップの啓発活動、夜間花火禁止(午後10時から日の出まで)の啓発、指導、バーベキュー可能エリアへの誘導、ごみの持ち帰りなどマナーアップの啓発等を実施する。
- マナーアップの周知、啓発
  - ・啓発チラシの配布  
海浜等の利用についてマナーアップ及びバーベキュー等禁止区域の周知を図るための啓発チラシを作成し、海岸利用者に配布する。
  - ・啓発のぼり設置  
林崎海岸から西岡海岸にかけて、各施設に施設内バーベキュー禁止及び夜間花火禁止の啓発を目的とするのぼりを設置。
  - ・公用車ボディパネル設置(7、8月)  
夜間花火規制の啓発を目的とするボディパネルを公用車に設置し、啓発を行っている。
- その他の取り組み
  - ・防災無線による夜間花火禁止の啓発放送を、利用者が多くなる夏季週末に実施している。(午後9時30分)
- 海岸利用啓発業務における啓発件数
  - 【昼間】林崎海岸、松江海岸におけるバーベキュー等利用件数  
平成25年度625件(8/1~9/29)、平成26年度1,246件(4/26~9/28)、平成27年度8,067件(4/26~9/28)、平成28年度1,707件(6月末時点)
  - 【夜間】夜間花火を禁止している時間帯(夜10時以降)における花火件数  
平成25年度 177件 平成26年度 156件 平成27年度163件 平成28年度26件(6月末時点)

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	6,912	6,860	13,772	0	0	0	13,772				
27当初予算	8,191	7,680	15,871	0	0	0	15,871	正規	1.05	アルバイト	0.00
27決算	8,063	7,680	15,743	0	0	0	15,743	再任用	0.10	その他	0.00
28当初予算	10,391	9,080	19,471	0	0	0	19,471	任期付	0.05	合計	1.20

<b>27年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	需用費	啓発看板修繕料等	61		需用費	啓発看板修繕料等	391
	委託料	海岸利用啓発業務(昼間及び夜間)	8,002		委託料	海岸利用啓発業務(昼間及び夜間)	10,000
<b>合計</b>			<b>8,063</b>	<b>合計</b>			<b>10,391</b>

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-007	事務事業名	海岸利用マナーアップ推進事業
------	----------------	-------	----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	海岸利用啓発業務(昼間)における啓発件数	林崎・松江海岸におけるバーベキューの啓発件数			1,246(4/26~9/28)	8,067(4/25~9/27)	7,641(4/23~10/10)
		平成32年	件	8,000			
	海岸利用啓発業務(夜間)における指導件数	夜10時以降の花火件数			156	163	132
		平成32年	件	0			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
海岸でのバーベキューや夜間花火など、近隣住民の生活環境に影響を及ぼす利用について、現地に啓発員を配置し、利用マナー及び環境美化に関して向上できるよう啓発を実施している。今後は、平成26年4月に改正した海浜利用条例を啓発、周知するとともに、次年度以降の現地啓発員の配置期間、人員等を検討していく。						

# 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	アカウミガメ保護関連事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155004000 - 008	
		<b>分割/統合</b>				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>			
	<b>款</b>	土木費		<b>事業所管課</b>	土木交通部海岸課	
	<b>項</b>	土木管理費	<b>連絡先</b>	(078)918-5042		
	<b>目</b>	海岸海域整備事業対策費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明
	<b>事業</b>	アカウミガメ保護関連事業	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市海浜の利用並びに海浜利便施設の設置及び管理に関する条例		
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野	<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
	4-3 環境の保全と創造		委託		指定管理	
<b>個別計画</b>						

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	明石市内の海岸に産卵に訪れるアカウミガメの保護活動を行う。また、ウミガメに関連する民間団体・行政団体との情報交換等協力関係を構築し、明石市の海岸環境保全及びウミガメ保護活動をPRしていく。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	出前講座開催数	出前講座の開催数により、アカウミガメをはじめ海岸環境への興味、意識の高さを図ることができる。	平成32年	件	10

<b>事業内容</b>	1 出前講座 ウミガメを題材に、明石の海岸環境保全の取り組みを紹介 開催回数【平成24年度 2回、平成25年度 2回、平成26年度 2回、平成27年度 1回(12月末時点)】
	2 アカウミガメ保護活動等 海浜利用者からアカウミガメの産卵情報があった場合、関係機関の技術サポートを受け、産卵箇所を確認する。同時に、産卵地保護のためフェンスを設置する。孵化の際、できる限り自然に近い形でアカウミガメの赤ちゃんが海に向かえるよう、保護活動に取り組んでいる。また、砂中にCCDカメラを設置し、孵化の様子や子ガメの脱出の様子をインターネットで発信する。 (平成20年度) ・松江海岸で、明石市で3年ぶりにアカウミガメの産卵を確認 産卵地保護のためのフェンスを設置し、孵化の際に、子ガメの脱出状況をインターネットで発信 ・日本ウミガメ会議を明石市で開催 (平成22年度) ・アカウミガメの産卵確認なし (中崎ペランダにてアカウミガメの个体漂着あり) (平成23年度) ・アカウミガメの産卵確認なし (情報募集看板の更新2箇所及び新設2箇所) (平成24年度) ・アカウミガメの産卵確認なし (大蔵海岸海水浴場にて、須磨海浜水族園よりアカウミガメ3个体を借りてタッチプール等のイベントを実施した。) (平成26年度) ・望海浜で、明石市で6年ぶりにアカウミガメの産卵を確認 産卵地保護のためのフェンスを設置し、孵化の際に、子ガメの脱出状況をインターネットで発信 ・市内の小学生親子(延べ87人)を対象にウミガメを通じて命の大切さ、明石の自然環境の素晴らしさを啓発するため、夏休み親子自由研究「ウミガメの巻」を開催 (平成27年度) ・アカウミガメの産卵確認なし (大蔵海岸にてアカウミガメの个体漂着あり) (平成28年度) ・アカウミガメの産卵確認なし (神戸垂水区東舞子町 移情閣すぐ南の沖合にてアカウミガメ死亡個体の漂流あり)

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	4,895	5,630	10,525	0	0	0	10,525	正規	0.20	アルバイト	0.00
27当初予算	320	3,170	3,490	0	0	0	3,490	再任用	0.05	その他	0.00
27決算	0	3,170	3,170	0	0	0	3,170	任期付	0.05	合計	0.30
28当初予算	320	1,940	2,260	0	0	0	2,260				

<b>27年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	
						旅費	近接地旅費	10
						需用費	事務用品等	10
						工事請負費	アカウミガメ産卵地保護フェンス設置工事	300
	<b>合計</b>		0		<b>合計</b>		320	

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-008	事務事業名	アカウミガメ保護関連事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	出前講座開催数	出前講座の開催数により、アカウミガメをはじめ海岸環境への興味、意識の高さを図ることができる。			2	3	3
		平成32年	件	10			
<b>指標で表せない成果</b>							
ウミガメの保護を通じて、自然や命の大切さを広く啓発するとともに、出前講座ではアカウミガメが産卵に訪れる海岸環境の保全、改善に向け、環境及び美化に関する意識の啓発も実施している。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
アカウミガメの産卵が増加するように海岸環境の保全、改善及び美化活動を実施するとともに、出前講座のPR、インターネット及びポスターの活用などを検討し、広く明石海岸を発信できるように事業を継続していく。また、ウミガメが上陸、産卵した際には、関係機関と連携し、自然や命の大切さを広く啓発するための取り組みを実施していく。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	港湾管理一般事務事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155004000 - 009				
		<b>分割/統合</b>							
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	<b>款</b>	土木費		<b>事業所管課</b>	土木交通部海岸課				
	<b>項</b>	港湾費		<b>連絡先</b>	(078)918-5042				
	<b>目</b>	港湾管理費		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明		
	<b>事業</b>	港湾管理一般事務事業		<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市事務分掌規則				
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	○	その他	
	5-3 海辺の利活用の推進			委託		指定管理			
<b>個別計画</b>									

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	港湾所在地自治体として、港湾施設の整備促進及び利用改善の要望を関係機関に行うとともに、指定港湾統計調査の受託事務を行う。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>

<b>事業内容</b>	1 各協会総会等への出席 加盟する各協会の総会等へ出席 全国の港湾行政の動向の情報収集
	2 港湾防潮ゲート 出水期前に防潮ゲートの点検、簡易補修を実施
	3 港湾統計調査の受託事務を行う
	4 明石港西外港地区の防潮堤整備に係る関係機関との調整を行う
	5 運営補助 みなと記念ホール運営補助金交付

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	2,031	4,140	6,171	180	0	0	5,991	正規	0.60	アルバイト	0.00
27当初予算	2,364	4,550	6,914	180	0	0	6,734	再任用	0.20	その他	0.00
27決算	1,926	4,550	6,476	182	0	0	6,294	任期付	0.20	合計	1.00
28当初予算	2,364	6,120	8,484	182	0	0	8,302				

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	各加盟協会総会等旅費	71		200		
需用費	事務用品、防潮ゲート点検修繕料等	62	340				
使用料及び賃借料	会議室使用料	4	15				
負担金補助及び交付金	各加盟協会総会等参加負担金、年会費、みなと記念ホール運営補助金	1,789	1,809				
	<b>合計</b>	1,926	2,364				

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-009	事務事業名	港湾管理一般事務事業
------	----------------	-------	------------

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・港湾関連業務にもたらした効果</li> <li>・各協会への加盟、総会等出席による、効果的な情報収集</li> </ul>							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
				×		
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>事業全体について、これまでも様々な効率化の取り組みを行ってきた。今後は、みなと記念ホール運営費補助金の金額の削減に向け、関係者と協議を継続していく。</p>						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	港湾環境美化事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155004000 - 010	
		<b>分割/統合</b>				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>			
	<b>款</b>	土木費	<b>事業所管課</b>	土木交通部海岸課		
	<b>項</b>	港湾費	<b>連絡先</b>	(078)918-5042		
	<b>目</b>	港湾管理費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明
	<b>事業</b>	港湾環境美化事業	<b>根拠法令・要綱等</b>	地方自治法		
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野	<b>実施方法</b>	直営		補助・助成	
	5-3 海辺の利活用の推進		委託	○	指定管理	
<b>個別計画</b>						

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	東播磨港港湾区域内の清掃等の実施することにより、海岸環境を美化し、周辺地域の生活環境の保全を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>

<b>事業内容</b>	1 東播磨港海岸清掃業務 東播磨港海岸に漂着した海藻や、ごみ等の収集運搬業務を委託
	2 南二見防潮堤等集積ごみ収集運搬業務 南二見防潮堤管理用通路に設置しているごみカゴに集積されたごみの収集運搬業務を委託
	3 海岸施設樹木等維持管理業務 東播磨港海岸施設の樹木剪定等の業務を委託
	4 東播磨港港湾区域内緑地等清掃業務 東播磨港港湾区域内の緑地等の清掃業務を委託

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	10,319	3,990	14,309	5,168	0	0	9,141				
27当初予算	10,336	3,990	14,326	5,168	0	0	9,158	正規	0.45	アルバイト	0.00
27決算	10,315	3,990	14,305	5,168	0	0	9,137	再任用	0.05	その他	0.00
28当初予算	10,336	3,990	14,326	5,168	0	0	9,158	任期付	0.05	合計	0.55

<b>27年度決算事業費明細</b>	<b>区分（節）</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分（節）</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	委託料	港湾環境美化事業(清掃業務、樹木等維持管理業務)	10,315		委託料	港湾環境美化事業(清掃業務、樹木等維持管理業務)	10,336
	<b>合計</b>		10,315		<b>合計</b>		10,336

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-010	事務事業名	港湾環境美化事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
<b>指標で表せない成果</b>							
東播磨港湾区域内各地の清掃及び樹木剪定を定期的に行い、港湾環境の美化に努めている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
今後も快適に利用いただけるように事業を継続していく。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	県施行港湾改良等事業負担金			新規/継続	継続事業	整理番号	0155004000 - 011		
				分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計			事業の分割/統合の内容				
	款	土木費			事業所管課	土木交通部海岸課			
	項	港湾費			連絡先	(078)918-5042			
	目	港湾建設費			自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	事業	県施行港湾改良等事業負担金			根拠法令・要綱等	地方財政法			
施策分野	5 都市基盤整備分野			実施方法	直営	補助・助成	その他		○
	5-3 海辺の利活用の推進				委託	指定管理			
個別計画									

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	兵庫県施行の港湾関係建設事業について、地方財政法第27条の規定に基づいて経費の一部を負担する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	県単港湾改良事業に係る地元市負担金（整備事業費の15%）			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●明石港</li> <li>・西外港荷さばき地整備（荷さばき地の舗装工）</li> <li>・海苔加工場移転基盤整備（道路舗装工）</li> </ul>			

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	1,500	2,050	3,550	0	0	0	3,550				
27当初予算	450	1,640	2,090	0	0	0	2,090	正規	0.20	アルバイト	0.00
27決算	450	1,640	2,090	0	0	0	2,090	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	600	1,640	2,240	0	0	0	2,240	任期付	0.00	合計	0.20

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
		負担金補助及び交付金	県施行港湾改良等事業地元負担金		450		負担金補助及び交付金
	合計		450		合計		600

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-011	事務事業名	県施行港湾改良等事業負担金
------	----------------	-------	---------------

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
県施行事業による市内港湾区域の整備効果として表される。							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
兵庫県と協議、調整しながら事業を継続していく。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	水防・水難救助事務事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155004000 - 012		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計					
	<b>款</b>	消防費					
	<b>項</b>	消防費					
	<b>目</b>	水防費					
	<b>事業</b>	水防・水難救助事務事業					
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>事業所管課</b>	土木交通部海岸課			
	5-3 海辺の利活用の推進		<b>連絡先</b>	(078)918-5042			
<b>個別計画</b>			<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明	
			<b>根拠法令・要綱等</b>	水難救護法			
			<b>実施方法</b>	直営 ○	補助・助成	その他	
				委託	指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	明石市域の海岸における漂流物・漂流物を引き上げ、所有者に引き渡す。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>

<b>事業内容</b>	<p>1 漂流物の確認 漂流物発見の連絡を受け、現地にて物件を確認する。引き上げ作業が必要な場合は引き上げ後、保管する。</p> <p>2 物件の引渡し 所有者を特定できるものがあれば、所有者へ連絡し物件を引き渡す。特定できない場合は、物件を所有者に引き渡す旨の公告を行う。</p> <p>3 予算 事業予算については、大型の漂流物の引き上げにかかる経費を計上している。</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	0	2,390	2,390	0	0	0	2,390	正規	0.15	アルバイト	0.00
27当初予算	45	1,160	1,205	0	0	0	1,205	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	0	1,160	1,160	0	0	0	1,160	任期付	0.00	合計	0.15
28当初予算	45	1,230	1,275	0	0	0	1,275				

<b>27年度決算事業費明細</b>	<b>区分（節）</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分（節）</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	
<b>合計</b>			0	<b>合計</b>			45	

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-012	事務事業名	水防・水難救助事務事業
------	----------------	-------	-------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
<b>指標で表せない成果</b>							
漂流物の処分等は毎年実施しており、その量の大小、数量等で事業の成果をはかれるものではない。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
本事業は水難救護法等の規定により実施している事業である。また、予算は最低限の費目の計上に留めており、事業として効率化が図られているため、これまでどおり事業を継続していく。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	コミュニティ交通運行事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155101000 - 001		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	土木費					
	<b>項</b>	都市計画費					
	<b>目</b>	都市計画総務費					
	<b>事業</b>	コミュニティ交通運行事業					
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野	<b>事業所管課</b>	土木交通部交通政策室交通政策課				
	5-2 交通体系の構築						
<b>個別計画</b>	総合交通計画	<b>連絡先</b>	(078)918-5035				
			<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 16 年度	
<b>根拠法令・要綱等</b>		<b>実施方法</b>	道路運送法				
			直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>		
			委託 <input type="checkbox"/>	指定管理 <input type="checkbox"/>			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	コミュニティバス(たこバス)を運行し、交通不便地域の縮減、移動制約者の移動手段の確保等を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
コミュニティバス(たこバス)の利用者数	年間利用者数	平成28年度	万人/年	100	
コミュニティバス(たこバス)の利用者数	全路線一日あたりの利用者数を算出 (利用者数) = (全路線の年間の利用者総数) / 365日 (H27は366日)	平成28年度	人/日	3,000	

<b>事業内容</b>	コミュニティバス(たこバス)			
	運行時間: 概ね7時~21時 便数: 概ね1時間に1便 運賃: 大人100円・小人50円 運行事業者: ルート 神姫バス: ①西明石北 ②西明石南 ⑤谷八木 ⑥江井ヶ島 山陽バス: ⑦西江井ヶ島 ⑩青葉台 ⑪清水 ⑫西岡東 ⑮二見 明正キャブ: ③松陰 ④大久保南 明石タクシー: ⑧金ヶ崎 ⑨錦が丘 ルミナスタクシー: ⑬西岡西 ⑭清水西			
	<b>【年間利用者数】</b> H20年度 717,971人/年 H21年度 782,422人/年 H22年度 867,412人/年 H23年度 919,859人/年 H24年度 971,742人/年 H25年度 1,019,993人/年 H26年度 1,002,136人/年 H27年度 1,038,276人/年 H28年度 1,060,000人/年(見込)			
	<b>【年度別1日当りの平均利用者数】</b> H19年度(11月~)1,605人/日 H20年度 1,967人/日 H21年度 2,144人/日 H22年度 2,376人/日 H23年度 2,513人/日 H24年度 2,662人/日 H25年度 2,795人/日 H26年度 2,746人/日 H27年度 2,837人/日 H28年度 2,904人/日(見込)			
交通不便地域の縮減や移動制約者の移動手段の確保等を基本コンセプトとして、平成19年11月から路線拡大し運行している。 マップの配布、エコファミリー制度、各種キャンペーンやイベントの実施など利用促進を行う一方で、路線改廃スキームに基づき利用の少ないルートの見直しや、利用者の利便性向上を図っている。 平成25年度以降、年間目標利用者100万人を達成しており、平成28年度はさらなる利用者の増加を見込んでいる。				

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	156,093	17,700	173,793	0	0	0	173,793	正規	2.00	アルバイト	0.00
27当初予算	162,830	17,300	180,130	0	0	0	180,130	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	151,608	17,300	168,908	0	0	0	168,908	任期付	0.50	合計	2.50
28当初予算	161,756	17,500	179,256	0	0	0	179,256				

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費等	33		旅費	近接地旅費等	50
需用費	事務用品等	398	需用費	事務用品等	635		
役務費	商標登録料	42	使用料及び賃借料	会議室使用料ほか	150		
使用料及び賃借料	会議室使用料ほか	22	負担金補助及び交付金	コミュニティバス(たこバス)運行補助金	160,921		
負担金補助及び交付金	コミュニティバス(たこバス)運行補助金	151,113					
	<b>合計</b>		151,608		<b>合計</b>		161,756

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155101000-001	事務事業名	コミュニティ交通運行事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	コミュニティバス(たこバス)の利用者数	年間利用者数			100	104	106
		平成28年度	万人/年	100			
	コミュニティバス(たこバス)の利用者数	全路線一日あたりの利用者数を算出 (利用者数) = (全路線の年間の利用者総数) / 365日 (H27は366日)			2,746	2,837	2,904
		平成28年度	人/日	3,000			
<b>指標で表せない成果</b>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティバス(たこバス)が鉄道駅と出発地や目的地とを結ぶ交通として機能することによって、利用しやすい交通ネットワークが形成され、公共交通全体の利用促進につながり、鉄道や路線バスなどの既存公共交通機関の維持と発展を図ることができる。</li> <li>・コミュニティバス(たこバス)の運行によって、通院や買い物など移動制約者の移動を確保するなど、高齢化社会に対応した公共交通の役割を担っている。</li> </ul>							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
				×		
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
<p>運行開始から11年が経過し、市民にとって日常生活における移動手段として定着してきていることから、利便性の向上と利用促進を進めるとともに経費の削減にも務め、効率的で持続可能な運行を目指していく。</p> <p>平成27年度に実施した総合交通計画中間検証で提案された、Tacoバスを利用している市民目線での評価手法の採用についても検討を進めて行く。</p>						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	交通政策事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155101000 - 002				
		<b>分割/統合</b>							
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>	<b>事業所管課</b>	土木交通部交通政策室交通政策課				
	<b>款</b>	土木費			<b>連絡先</b>	(078)918-5035			
	<b>項</b>	都市計画費				<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 17 年度
	<b>目</b>	都市計画総務費					<b>根拠法令・要綱等</b>		
	<b>事業</b>	交通政策事業							
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	<b>実施方法</b>	直営	○		補助・助成	○	その他	
<b>個別計画</b>	総合交通計画		委託	○	指定管理				

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	平成24年度に見直した総合交通計画に基づき、公共交通の利用促進を基本とし、時代の変化に対応した誰もが安全で円滑に移動できる交通体系を確立する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
公共交通利用者数	年間利用者数	平成34年	億人/年	1	
外出割合	平成22年の水準を維持	平成34年	%	77	

<b>事業内容</b>	鉄道、バス、海上交通などの公共交通について、利便性向上を図り、利用促進に取り組む。	
	<p>(主な事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・明石市総合交通計画(平成24年度改定版)に基づき、公共交通、自動車、自転車など、全ての移動手段を含め、それぞれが適切な役割分担のもとで連携した総合交通体系として計画を位置づけることで、過度に自動車に依存することなく、公共交通をはじめとするあらゆる交通手段を目的に応じて適切に選択し、移動できる交通環境づくりや生活スタイルを確立していく。</li> <li>・国、県、関係市及び関係団体と連携し、明石-岩屋間の海上交通のPRを行う。</li> <li>・公共交通の利用促進を図るため、学校に対し出前講座の実施、バス沿線の施設などに対しては、公共交通の利用促進施策を実施し、マイカーからの転換を促す。</li> <li>・明石地区バス事業者協会とともに設置している「あかしバスに乗ろうプロジェクト！」を通じて、お試し乗車券やバスマップなど特典の提供により本市転入者を積極的に公共交通利用者に転換させるなど、公共交通の利用者増に向けた活動を行う。</li> <li>・路線バスのノンステップバスやバスロケーションシステムの導入、運行赤字に対して、国、県と連携して補助を行う。</li> </ul>	

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	5,560	34,100	39,660	1,651	0	0	38,009				
27当初予算	17,007	25,500	42,507	4,130	0	0	38,377	正規	3.00	アルバイト	0.00
27決算	29,853	25,500	55,353	7,938	8,900	0	38,515	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	14,882	25,600	40,482	274	0	0	40,208	任期付	0.50	合計	3.50

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	地域公共交通会議、総合交通計画中間検証検討会報償費等	291		報償費	地域公共交通会議報償費等	240
旅費	近接旅費、総合交通計画中間検証検討会旅費等	393	旅費	近接旅費等	391		
需用費	被服費等	92	需用費	被服費等	177		
委託料	総合交通計画中間検証検討会業務委託	6,664	委託料	都市情報提供システム保守管理業務委託	5,768		
委託料	朝霧駅等都市情報提供システム整備業務委託(繰越明許分)	14,850	使用料及び賃借料	地域公共交通会議会議室使用料等	30		
負担金補助及び交付金	民営乗合バス事業補助金、バスロケーションシステム補助金等	7,563	負担金補助及び交付金	民営乗合バス事業補助金、バスロケーションシステム補助金等	8,276		
<b>合計</b>			29,853	<b>合計</b>			14,882

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155101000-002	事務事業名	交通政策事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	コミュニティバス(たこバス)の利用者数	全路線一日あたりの利用者数を算出 (利用者数)=(全路線の年間の利用者総数)÷ 365日(H27は366日)			2,746	2,837	2,904
		平成28年	人/日	3,000			
<b>指標で表せない成果</b>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通の利便性向上や利用促進施策の実施により、公共交通サービスの維持と拡充を図り、クルマに依存しなくとも暮らせる交通環境を目指すことは、高齢社会やコンパクトシティへのまちづくりに欠かせない要素である。</li> <li>・モビリティ・マネジメントなどにより、クルマから公共交通等への転換を促すことによって、公共交通の利用促進や環境対策につながる。</li> </ul>							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
<p>明石市総合交通計画(平成24年度改定)に基づき、平成34年において公共交通利用者数を約1億人/年(平成22年:9,329万人)とするため、着実に交通政策事業を展開していく。</p>						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	江井ヶ島松陰新田線道路事業	<b>新規/継続</b>	新規事業	<b>整理番号</b>	0155102000 - 001		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	土木費					
	<b>項</b>	道路橋りょう費					
	<b>目</b>	道路新設改良費					
	<b>事業</b>	江井ヶ島松陰新田線道路事業					
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>事業所管課</b>	土木交通部交通政策室道路整備課			
	5-2 交通体系の構築		<b>連絡先</b>	(078)918-5034			
<b>個別計画</b>	新たな道路整備プログラム		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 28 年度	
			<b>根拠法令・要綱等</b>	道路法			
<b>実施方法</b>			直営	○	補助・助成	その他	
			委託		指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	大久保地区、西明石地区における国道2号などの道路の慢性的な渋滞を抜本的に解消し、市民生活の利便性・安全性の向上、経済損失の解消、地域の活性化、沿道環境の改善を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益	H36	百万円	10,500

<b>事業内容</b>	<全体> ①事業期間 H28～H35 ②概算事業費 1,400百万円 ③事業延長 1,500m ④工事内容 道路新設工事  <H28> ・調査検討				
-------------	---	--	--	--	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.60	アルバイト	0.00
27当初予算	0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	0	0	0	0	0	0	0	任期付	0.00	合計	0.60
28当初予算	8,000	4,860	12,860	0	8,000	0	4,860				

<b>27年度決算事業費明細</b>	区分（節）	内容	金額	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分（節）	内容	金額
					委託料	予備設計・調査等	8,000
		<b>合計</b>			0		<b>合計</b>

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-001	事務事業名	江井ヶ島松陰新田線道路事業
------	----------------	-------	---------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益					/
		H36	百万円	10,500			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
基礎情報を把握し、関連都市計画と整合を取りながら事業に取り組んでいく。						



## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-002	事務事業名	魚住2号線道路事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益			0	0	0
		H28	百万円	2,800			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
山手環状線(西工区)の進捗に合わせ平成29年中の完成を目途に整備を図っていく。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	道路新設改良事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155102000 - 003		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	土木費		<b>事業所管課</b>	土木交通部交通政策室道路整備課		
	<b>項</b>	道路橋りょう費	<b>連絡先</b>	(078)918-5034			
	<b>目</b>	道路新設改良費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明	
	<b>事業</b>	道路新設改良事業	<b>根拠法令・要綱等</b>	道路法			
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野	<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他	
	5-2 交通体系の構築		委託		指定管理		
<b>個別計画</b>							

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	日々の暮らしの安全性を高めるとともに、快適で円滑に通行できる空間を確保するため、生活道路の整備を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
整備路線数	利便性・安全性の改善を図るための道路整備	H32	路線	5	

<b>事業内容</b>	<H24> (補助事業) ・明石市中心市街地地区 (起債事業) ・大久保49号線道路改良工事 ・西明石27号線道路改良工事・藤江36号線道路改良工事・大久保49号線道路改良工事 ・魚住57号線道路改良工事 ・大久保99号線道路改良工事 ・二見44・210号線連絡道路工事 (単独事業) ・スミ切り改良事業 ・道路用地管理業務
	<H25> (補助事業) ・明石市中心市街地地区 (単独事業) ・大久保49号線道路改良工事 ・八木5号線測量委託 ・大久保136号線道路改良工事 ・道路用地管理業務
	<H26> (補助事業) ・明石市中心市街地地区 (単独事業) ・魚住57号線道路改良工事 ・道路用地管理業務
	<H27> (補助事業) ・明石市中心市街地地区 (単独事業) ・道路用地管理業務・スミ切り改良事業
	<H28> (単独事業) ・道路用地管理業務・スミ切り改良事業 ・魚住57号線道路改良工事

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	55,808	26,680	82,488	7,740	30,400	0	44,348	正規	1.60	アルバイト	0.00
27当初予算	116,616	22,960	139,576	52,500	57,500	1,560	28,016	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	87,016	22,960	109,976	37,026	28,700	0	44,250	任期付	0.00	合計	1.60
28当初予算	22,516	12,960	35,476	0	16,000	1,528	17,948				

<b>27年度決算事業費明細</b>	<b>区分（節）</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分（節）</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	工事請負費	道路改良工事等	81,916		工事請負費	道路改良工事等	16,000
	その他	報償費、使用料、負担金、事務費等	5,100		その他	報償費、使用料、負担金、事務費等	6,516
<b>合計</b>			87,016	<b>合計</b>			22,516

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-003	事務事業名	道路新設改良事業
------	----------------	-------	----------

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	整備路線数	利便性・安全性の改善を図るための道路整備			2	2	1
		H32	路線	5			
	指標で表せない成果						
地区内で発生した自動車交通を安全に、効率良く幹線道路へ導く。							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
限られた財源の中で事業を行っていることへの理解を求め、地元自治会等と綿密な協議等を行い、整備の優先順位などを踏まえて取り組んでいく。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	狭あい道路整備事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155102000 - 004	
		<b>分割/統合</b>				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>			
	<b>款</b>	土木費	<b>事業所管課</b>	土木交通部交通政策室道路整備課		
	<b>項</b>	道路橋りょう費	<b>連絡先</b>	(078)918-5034		
	<b>目</b>	道路新設改良費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 22 年度
	<b>事業</b>	狭あい道路整備事業	<b>根拠法令・要綱等</b>	建築基準法・道路法		
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
<b>個別計画</b>			委託		指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市内一円の狭あい道路 通風・採光・日照など良好な住環境を守るとともに、地震や火災等の災害時の避難・消防活動を助けるため狭あいな道路を解消する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	改善率	市内における緊急車両の通行に特に支障をきたす路線の改善	H28	%	10

<b>事業内容</b>	事業内容 ・用地測量 ・道路拡幅工事 ・用地買収 ・物件補償 平成21年度実績 ・11件 平成22年度実績 ・3件 平成23年度実績 ・11件 平成24年度実績 ・12件 平成25年度実績 ・13件 平成26年度実績 ・15件 平成27年度実績 ・16件 平成28年度予定 ・30件
-------------	---

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	29,482	12,360	41,842	13,860	13,600	0	14,382	正規	1.20	アルバイト	0.00
27当初予算	46,000	15,040	61,040	19,800	26,200	0	15,040	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	32,214	15,040	47,254	11,880	18,200	0	17,174	任期付	1.00	合計	2.20
28当初予算	46,000	12,320	58,320	19,800	26,200	0	12,320				

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
		委託料	分筆・測量委託		15,689		委託料
	工事請負費	整備工事	11,648		工事請負費	道路整備工事	20,000
	公有財産購入費	用地購入	4,187		公有財産購入費	用地購入	14,500
	補償補填及び賠償金	物件除去補償	690		補償補填及び賠償金	物件等移転補償	2,200
	<b>合計</b>		32,214		<b>合計</b>		46,000

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-004	事務事業名	狭あい道路整備事業
------	----------------	-------	-----------

<b>事業の成果</b>	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	改善率	市内における緊急車両の通行に特に支障をきたす路線の改善			20	20	10
		H28	%	10			
<b>指標で表せない成果</b>							
通行の利便性向上に加えて ・通風、採光、日照等良好な住環境を守る ・地震や火災等の災害時の避難・消防活動を助ける など、良好な住環境の確保と都市機能の向上を図る							

<b>事業の評価・今後の方向性</b>	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
社会整備資本交付金により、狭隘事業を進めていく。						

# 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	交通安全施設整備事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155102000 - 005		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	土木費					
	<b>項</b>	交通安全対策費					
	<b>目</b>	交通安全施設整備費					
	<b>事業</b>	交通安全施設整備事業					
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野	<b>事業所管課</b>	土木交通部交通政策室道路整備課				
	5-2 交通体系の構築		<b>連絡先</b>	(078)918-5034			
<b>個別計画</b>	総合交通計画	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明		
		<b>根拠法令・要綱等</b>	道路法・バリアフリー新法				
<b>実施方法</b>		直営	○	補助・助成	その他		
		委託		指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	歩行者をはじめ、多様な交通が共存できる道路空間を確保するため、交通安全対策とバリアフリー化の両面から整備を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	交通事故発生件数	交通事故発生件数(暦年)	H31	件	1400以下

<b>事業内容</b>	<b>&lt;H25&gt;</b>			
	(補助事業) ・朝霧165号線(朝霧駅前広場)・朝霧165線外20線道路改良工事・南二見1号線外13路線舗装修繕 ・魚住25号線道路改良事業・二見5号線外10線道路改良工事・二見150号線道路改良事業 ・明石中央53号橋外7橋修繕・明石市東部8校区通学路安全対策・明石市西部3校区通学路安全対策 ・魚住25号線道路拡幅整備			
	(単独事業) ・県道明石高砂線関連市道等安全対策・隅切り事業			
	<b>&lt;H26&gt;</b>			
	(補助事業) ・朝霧165号線(朝霧駅前広場)・朝霧165線外20線道路改良工事・南二見1号線外13路線舗装修繕 ・魚住25号線道路改良事業(JR踏切拡幅)・二見5号線外10線道路改良工事・二見150号線道路改良事業 ・明石中央53号橋外7橋修繕・大久保地内道路外1線道路改良工事・市内通学路安全対策 ・踏切安全対策、橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁点検			
	(単独事業) ・県道明石高砂線関連市道等安全対策・隅切り事業			
	<b>&lt;H27&gt;</b>			
	(補助事業) ・朝霧165号線(朝霧駅前広場)・大久保地内道路外4線・魚住25号線道路改良事業 ・二見150号線・市内通学路安全対策・踏切安全対策・自転車利用環境創出計画・大久保駅前地区・橋梁点検事業			
	(単独事業) ・県道明石高砂線関連市道等安全対策・隅切り事業			
	<b>&lt;H28&gt;</b>			
	(補助事業) ・朝霧165号線(朝霧駅前広場)・明石中央42号線道路改良・朝霧165線外20線道路改良工事・魚住25号線道路改良事業 ・市内通学路安全対策・大久保地内道路外4線・踏切安全対策・生活道路歩行者安全対策・自転車利用環境創出計画 ・二見142号線・八木地内道路・大久保駅前地区			
	(単独事業) ・県道明石高砂線関連市道等安全対策・隅切り事業			

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	484,128	32,420	516,548	250,122	203,100	0	63,326	正規	4.00	アルバイト	0.00
27当初予算	370,682	20,500	391,182	177,480	176,300	0	37,402	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	403,478	20,500	423,978	204,531	180,800	0	38,647	任期付	0.00	合計	4.00
28当初予算	396,000	32,400	428,400	172,695	220,400	0	35,305				

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	詳細設計等委託	139,447		2	委託料	詳細設計等委託
工事請負費	道路改良等工事	261,851		工事請負費	道路整備工事	262,600	
補償補填及び賠償金	物件移転補償	1,737		公有財産購入費	用地購入	48,500	
その他	使用料、事務費等	443		補償補填及び賠償金	物件移転補償	17,900	
				その他	使用料、事務費等	550	
	<b>合計</b>		403,478		<b>合計</b>		396,000

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-005	事務事業名	交通安全施設整備事業		
------	----------------	-------	------------	--	--

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	交通事故発生件数	交通事故発生件数(暦年)			1,558	1,746	1,700
		H31	件	1400以下			
指標で表せない成果							
歩道の段差解消等バリアフリー化の推進により、高齢者や障害者をはじめ、すべての市民が安心して暮らせるようになる							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
安全安心のまちづくりの実現に向けて事業を進める。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	あんしん歩行エリア整備事業(魚住地区)	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155102000 - 006		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	土木費		<b>事業所管課</b>	土木交通部交通政策室道路整備課		
	<b>項</b>	交通安全対策費		<b>連絡先</b>	(078)918-5034		
	<b>目</b>	交通安全施設整備費		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 18 年度
	<b>事業</b>	あんしん歩行エリア整備事業(魚住地区)		<b>根拠法令・要綱等</b>	道路法		
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他	
<b>個別計画</b>	総合交通計画		委託		指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)</b>				
	JR魚住駅周辺地区内の道路等 交通管理者と道路管理者が一体となって面的かつ総合的な事故抑止対策を行うことにより、歩行者等の安全な通行を確保することを図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	交通事故発生件数	交通事故発生件数(暦年)	H31	件	1400以下

<b>事業内容</b>	<全体>				
	①事業期間 H21~H30				
	②概算事業費 1040百万円				
	③地区面積 165ha				
	④工事内容				
	i) 幹線道路対策: 魚住10,14号線【長坂寺線】の整備				
	ii) ゾーン対策: 歩車共存道路の整備、路側のカラー化や防護柵の設置等				
	<H23>				
	・幹線道路対策: 魚住10,14号線【長坂寺線】の整備(用地取得・物件移転補償・道路拡幅工事)				
	<H24>				
・幹線道路対策: 魚住10,14号線【長坂寺線】の整備(用地取得・物件移転補償・道路拡幅工事)					
・魚住118号線外10線、魚住210号線交差点改良					
<H25>					
・幹線道路対策: 魚住10,14号線【長坂寺線】の整備(用地取得・物件移転補償)					
・魚住118号線外10線					
<H26>					
・幹線道路対策: 魚住10,14号線【長坂寺線】の整備(用地取得・物件移転補償)					
<H27>					
・幹線道路対策: 魚住10,14号線【長坂寺線】の整備(用地取得・物件移転補償・道路拡幅工事)					
<H28>					
・幹線道路対策: 魚住10,14号線【長坂寺線】の整備(用地取得・物件移転補償・道路拡幅工事・踏切拡幅工事)					

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	93,682	8,200	101,882	50,854	38,400	0	12,628				
27当初予算	108,000	7,380	115,380	55,000	53,000	0	7,380	正規	1.10	アルバイト	0.00
27決算	34,855	7,380	42,235	18,443	10,100	0	13,692	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	207,000	8,910	215,910	99,000	108,000	0	8,910	任期付	0.00	合計	1.10

<b>27年度決算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	委託料	物件調査業務委託	1,804		委託料	JR工事委託等	101,500
	工事請負費	道路改良工事	3,910		工事請負費	歩道整備工事等	43,500
	公有財産購入費	用地買収	8,534		公有財産購入費	用地買収	6,000
	補償補填及び賠償金	物件移転補償	20,607		補償補填及び賠償金	物件移転補償	56,000
<b>合計</b>			34,855	<b>合計</b>			207,000

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-006	事務事業名	あんしん歩行エリア整備事業(魚住地区)
------	----------------	-------	---------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	交通事故発生件数	交通事故発生件数(暦年)			1,558	1,746	1,700
		H31	件	1400以下			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
交付金等財源の確保、事業路線の緊急度を勘案し、一般財源の削減を図りながら、安全安心のまちづくりの実現に向け事業を展開していく						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	交通政策事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155102000 - 007		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	土木費					
	<b>項</b>	都市計画費					
	<b>目</b>	都市計画総務費					
	<b>事業</b>	交通政策事業					
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野	<b>事業所管課</b>	土木交通部交通政策室道路整備課				
	5-2 交通体系の構築						
<b>個別計画</b>	総合交通計画	<b>連絡先</b>	(078)918-5034				
			<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 28 年度	
<b>実施方法</b>		<b>根拠法令・要綱等</b>	交通政策基本法 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律				
			<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	○	その他
			委託	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	高齢者、障がい者をはじめとして、誰もが鉄道を安全で快適に利用できるような鉄道駅舎のバリアフリー化を促進することにより、住みやすいまちづくりの実現を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	駅係員の呼び出し回数	バリアフリー化により、上り線と下り線間の移動に必要な駅係員の呼び出しを削減することができる。	H30	回	0

<b>事業内容</b>	<p>江井ヶ島駅のバリアフリー化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>江井ヶ島駅は改札からホームまでの経路、また上り下りのホームを繋ぐ地下経路について階段でしか行き来できない状態で、バリアフリー対応になっていない。</li> <li>市として、山陽電気鉄道㈱が計画・実施する江井ヶ島駅のバリアフリー化工事（エレベータ、スロープ、音声誘導装置等の整備）に係る補助金を交付する。</li> <li>平成28年度に詳細設計、平成29年度に工事着手、平成30年度供用開始予定。</li> </ul>
-------------	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	0	0	0	0	0	0	0				
27当初予算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.40	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00
27決算	0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	3,000	4,020	7,020	0	3,000	0	4,020	任期付	0.30	合計	0.70

<b>27年度決算事業費明細</b>	区分（節）	内容	金額	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分（節）	内容	金額
					負担金補助及び交付金	山電駅バリアフリー化事業費補助金	3,000
	<b>合計</b>		0		<b>合計</b>		3,000

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-007	事務事業名	交通政策事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	駅係員の呼び出し回数	バリアフリー化により、上り線と下り線間の移動に必要な駅係員の呼び出しを削減することができる。			/	/	2
		H30	回	0			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
バリアフリー法の改正により、移動等円滑化の目標を再設定している。その中で、日平均利用者三千人以上の鉄道駅のバリアフリー化を目標としているため、江井ヶ島駅以外の対象駅においても、バリアフリー化を促進する。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	山陽電鉄連続立体交差第2期事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155102000 - 008		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	土木費		<b>事業所管課</b>	土木交通部交通政策室道路整備課		
	<b>項</b>	都市計画費		<b>連絡先</b>	(078)918-5034		
	<b>目</b>	山陽高架対策費		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 13 年度
	<b>事業</b>	山陽電鉄連続立体交差第2期事業		<b>根拠法令・要綱等</b>	都市計画法・踏切道改良促進法		
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	その他	○	
<b>個別計画</b>	新たな道路整備プログラム		委託	指定管理			

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 明石市内の鉄道、道路の利用者とその沿線地区住民  
 道路交通の円滑化や電車運行の安全化とともに周辺市街地の生活環境や都市機能の向上が図られ、また、駅前  
 広場・側道の整備などにより、地域の活性化を促進する。

<b>成果指標</b>					
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	
事業区間内の踏切事故数	連続立体交差事業により、9箇所の踏切が除去されることにより、事業区間内の踏切事故を根絶することが出来る。	H28	件	0	
沿道土地利用の増進	周辺地域の生活環境や都市機能の向上が図られた結果、建築的土地利用の増進を促し、沿道の人口増に繋がる。	H35	戸	100	

**事業内容**  
 (経常予算)  
 都市計画法決定:(当初) 昭和52年11月18日  
 : (変更) 平成13年10月23日  
 事業認可:平成14年3月25日  
 事業期間:平成13(2001)年度~平成29(2017)年度  
**【高架本体】(県事業)**  
 延長L=1,891m(明石川~林崎松江海岸駅)、除却踏切9箇所、交差道路9路線(うち都市計画道路4路線)  
**【大坪線】(市事業)**  
 W=14m L=150m 西新町駅前広場 A=約4,700㎡  
**【関連側道】**  
 (県事業)・4号線 L=350m ・5号線 L=430m ・6号線 L=280m ・11号線 L=190m  
 (市事業)・7号線 L=430m ・8号線 L=270m ・10号線 L=330m  
**【事業経過】**  
 平成14年度~:測量調査・用地買収着手 平成19年度~:明石川橋梁工事着手  
 平成20年度 :保守基地移転完了 平成21年度~:仮線工事着手  
 平成23年度 :仮線切替(6/18)・高架本体工事着手(基礎杭)  
 平成24年度 :高架本体工事継続  
 平成25年度 :高架本体工事継続・山電沿線まちづくり協議会発足  
 平成26年度 :高架本体工事継続・山電沿線まちづくり協議会継続・駅前広場、側道詳細設計  
 平成27年度 :高架本体工事継続・山電沿線まちづくり協議会継続・駅前広場、側道詳細設計・道路新設工事  
 平成28年度 :高架本体工事継続・山電沿線まちづくり協議会継続・駅前広場、道路新設工事

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	349,455	11,480	360,935	5,025	310,000	0	45,910	正規	1.60	アルバイト	0.00
27当初予算	773,394	16,540	789,934	315,255	462,500	0	12,179	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	491,481	16,540	508,021	25,044	400,300	0	82,677	任期付	0.50	合計	2.10
28当初予算	1,065,560	14,260	1,079,820	385,005	677,100	0	17,715				

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	設計業務等委託	72,593		委託料	現場管理委託等	21,000
工事請負費	道路新設工事	8,150	工事請負費	道路新設工事、付帯工事、用地管理工事	479,150		
負担金補助及び交付金	県施行事業負担金	410,538	負担金補助及び交付金	山陽電鉄連続立体交差第2期事業負担金等	515,000		
その他	事務費等	200	公有財産購入費	用地買収	50,000		
			その他	事務費等	410		
	<b>合計</b>		491,481	<b>合計</b>		1,065,560	

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-008	事務事業名	山陽電鉄連続立体交差第2期事業
------	----------------	-------	-----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	事業区間内の踏切事故数	連続立体交差事業により、9箇所の踏切が除去されることにより、事業区間内の踏切事故を根絶することが出来る。			0	0	0
		H28	件	0			
	沿道土地利用の増進	周辺地域の生活環境や都市機能の向上が図られた結果、建築的土地利用の増進を促し、沿道の人口増に繋がる。					1
		H35	戸	100			
<b>指標で表せない成果</b>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・除去される踏切で遮断されていた道路交通の円滑化が図られることで、市内の交通ネットワーク機能が向上する。</li> <li>・高架化された駅のバリアフリー化が図られることで、公共交通利用者の利便性が向上する。</li> <li>・高架下空間の公共利用により、地域のまちづくりに寄与する。</li> </ul>							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
平成27年度の高架化を目標に、主に工事期間中の交通処理等について、関係機関と綿密に調整しながら事業を進めていく。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	街路一般事務事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155102000 - 009	
		<b>分割/統合</b>				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>			
	<b>款</b>	土木費	<b>事業所管課</b>	土木交通部交通政策室道路整備課		
	<b>項</b>	都市計画費	<b>連絡先</b>	(078)918-5034		
	<b>目</b>	街路事業費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明
	<b>事業</b>	街路一般事務事業	<b>根拠法令・要綱等</b>	道路法 都市計画法		
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野	<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
	5-2 交通体系の構築		委託		指定管理	
<b>個別計画</b>						

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	都市計画道路等 幹線道路等の整備を効率的に進めるため、その用地管理等を実施する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	都市計画道路の整備率	都市計画道路の整備を目的とした事務経費であるので、進捗率を指標とする。	H28	%	62

<b>事業内容</b>	<p>&lt;H24&gt; (単独事業) ・都市計画道路整備等にかかる事務的経費</p> <p>&lt;H25&gt; (単独事業) ・都市計画道路整備等にかかる事務的経費</p> <p>&lt;H26&gt; (単独事業) ・都市計画道路整備等にかかる事務的経費</p> <p>&lt;H27&gt; (単独事業) ・都市計画道路整備等にかかる事務的経費 ・Think Our Street推進委員会事務費</p> <p>&lt;H28&gt; (単独事業) ・都市計画道路整備等にかかる事務的経費</p>
-------------	---

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	794	4,840	5,634	0	0	0	5,634	正規	0.30	アルバイト	0.00
27当初予算	4,232	4,580	8,812	0	0	1,000	7,812	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	2,450	4,580	7,030	0	0	0	7,030	任期付	0.50	合計	0.80
28当初予算	3,278	3,730	7,008	0	0	0	7,008				

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	近接地旅費等	190		292	旅費	近接地旅費等
負担金補助及び交付金	研修出席負担金等	630	631	需用費	事務用品、被服購入費、地元説明会お茶等	631	
使用料及び賃借料	コピー使用料等	926	725	負担金補助及び交付金	研修出席負担金等	725	
その他	需要費、報償費	704	1,630	使用料及び賃借料	コピー使用料等	1,630	
	<b>合計</b>		2,450		<b>合計</b>		3,278

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-009	事務事業名	街路一般事務事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	都市計画道路の整備率	都市計画道路の整備を目的とした事務経費であるので、進捗率を指標とする。			61	61	63
		H28	%	62			
<b>指標で表せない成果</b>							
事務的経費が各都市計画道路整備事業にもたらした効果。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
継続して実施する。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	街路整備事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155102000 - 010	
		<b>分割/統合</b>				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>			
	<b>款</b>	土木費	<b>事業所管課</b>	土木交通部交通政策室道路整備課		
	<b>項</b>	都市計画費	<b>連絡先</b>	(078)918-5034		
	<b>目</b>	街路事業費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明
	<b>事業</b>	街路整備事業	<b>根拠法令・要綱等</b>	道路法 都市計画法		
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
<b>個別計画</b>			委託	○	指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	都市計画道路等 幹線道路等の整備を効率的に進めるため、事業用地等を適正かつ安全に管理する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	点検での改善点	5月、7月、12月に行う施設一斉点検における異常箇所数	H28	箇所	0

<b>事業内容</b>	<H25> (単独事業) ・事業用地管理委託、工事 ・物件調査単価更正委託 ・測量分筆登記委託				
	<H26> (単独事業) ・事業用地管理委託、工事 ・物件調査単価更正委託 ・測量分筆登記委託				
	<H27> (単独事業) ・事業用地管理委託、工事 ・物件調査単価更正委託 ・測量分筆登記委託				
	<H28> (単独事業) ・事業用地管理委託、工事 ・物件調査単価更正委託 ・測量分筆登記委託				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	12,859	5,440	18,299	0	0	0	18,299	正規	0.50	アルバイト	0.00
27当初予算	12,120	6,220	18,340	0	0	0	18,340	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	7,722	6,220	13,942	0	0	0	13,942	任期付	0.50	合計	1.00
28当初予算	12,110	5,350	17,460	0	0	0	17,460				

<b>27年度決算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	委託料	事業用地除草委託	3,751		役務費	不動産鑑定手数料	500
	工事請負費	用地管理等工事	3,853		委託料	用地測量、分筆登記、用地管理	4,300
	その他	報償費、備品購入費等	118		需用費	事務費	170
					工事請負費	用地管理フェンス工事	7,000
					その他	報償費、備品購入費	140
<b>合計</b>			7,722	<b>合計</b>			12,110

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-010	事務事業名	街路整備事業		
------	----------------	-------	--------	--	--

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	点検での改善点	5月、7月、12月に行う施設一斉点検における異常箇所数			0	0	0
		H28	箇所	0			
<b>指標で表せない成果</b>							
近隣住民にわかりやすく、円滑な事業の推進。							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
財源の確保、事業路線の緊急度を勘案し、一般財源の削減を図りながら、事業を展開していく。						



## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-011	事務事業名	県施行街路事業負担金		
------	----------------	-------	------------	--	--

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
<b>指標で表せない成果</b>							
黒橋線及び朝霧二見線など市内の拠点交通を担う都市計画道路の整備により、安全安心のまちづくりを推進する							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
県から事業についての資料提供を受け、負担内容を精査確認しながら本事業を進めていく。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	山手環状線街路事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155102000 - 012		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	土木費					
	<b>項</b>	都市計画費					
	<b>目</b>	街路事業費					
	<b>事業</b>	山手環状線街路事業					
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野	<b>事業所管課</b>	土木交通部交通政策室道路整備課				
	5-2 交通体系の構築		<b>連絡先</b>	(078)918-5034			
<b>個別計画</b>	新たな道路整備プログラム	<b>自治/法定</b>		自治事務	<b>開始年度</b>	平成 16 年度	
		<b>根拠法令・要綱等</b>	道路法 都市計画法				
<b>実施方法</b>	直営		○	補助・助成	その他		
	委託			指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	都市計画道路等 東西の交通機能を強化し、交通利便性の向上を図るため、市内の拠点間交通を担う都市計画道路山手環状線の整備拡充を推進する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益	H28	百万円	3,200

<b>事業内容</b>	<b>&lt;全体&gt;</b>				
	①事業期間 H16~H28				
	②概算事業費 2,700百万円				
	③事業延長 858m 幅員 16.0m				
	④工事内容 道路改良工事				
	⑤用地 10,738㎡ 補償 66件				
	<b>&lt;H22&gt; (補助事業) ・橋梁下部工事 ・事業用地購入 ・物件移転等補償</b>				
	<b>&lt;H23&gt; (補助事業) ・事業用地購入 ・物件移転等補償 ・道路新設工事 (地特事業) ・附帯工事 (単独事業) ・取用申請書作成委託 ・取付道路工事 ・用地買収</b>				
	<b>&lt;H24&gt; (補助事業) ・事業用地購入 ・物件移転等補償 ・道路新設工事 (地特事業) ・附帯工事 (単独事業) ・取付道路工事 ・用地買収</b>				
	<b>&lt;H25&gt; (補助事業) ・事業用地購入 ・物件移転等補償 ・道路新設工事 (単独事業) ・附帯工事 ・用地買収</b>				
<b>&lt;H26&gt; (補助事業) ・事業用地購入 ・物件移転等補償 ・道路新設工事 (単独事業) ・附帯工事</b>					
<b>&lt;H27&gt; (補助事業) ・事業用地購入 ・物件移転等補償 ・道路新設工事 (単独事業) ・附帯工事</b>					
<b>&lt;H28&gt; (補助事業) ・事業用地購入 ・物件移転等補償 ・道路新設工事 (単独事業) ・附帯工事</b>					

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	229,577	9,020	238,597	113,241	102,800	0	22,556	正規	1.00	アルバイト	0.00
27当初予算	142,000	8,200	150,200	66,000	76,000	0	8,200	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	95,707	8,200	103,907	47,023	37,400	0	19,484	任期付	0.00	合計	1.00
28当初予算	214,000	8,100	222,100	98,450	115,500	0	8,150				

<b>27年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	委託料	現場管理委託等	8,782		委託料	現場管理委託等	11,000
	工事請負費	道路新設工事等	58,826		工事請負費	道路新設工事等	170,000
	公有財産購入費	用地購入	11,179		公有財産購入費	用地購入	2,000
	補償補填及び賠償金	物件移転補償	15,490		補償補填及び賠償金	物件移転補償	31,000
	使用料及び賃借料	ヤード借地料	1,430				
	<b>合計</b>				95,707	<b>合計</b>	

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-012	事務事業名	山手環状線街路事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益			0	0	1,600
		H28	百万円	3,200			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
用地取得率100%に向けて交渉を進め、西工区は、魚住2号線と進捗を合わせ平成29年中の完成を目途に整備を図っていく。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	八木松陰線街路事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155102000 - 013		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	土木費					
	<b>項</b>	都市計画費					
	<b>目</b>	街路事業費					
	<b>事業</b>	八木松陰線街路事業					
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野	<b>事業所管課</b>	土木交通部交通政策室道路整備課				
	5-2 交通体系の構築		<b>連絡先</b>	(078)918-5034			
<b>個別計画</b>	新たな道路整備プログラム	<b>自治/法定</b>		自治事務	<b>開始年度</b>	平成 17 年度	
		<b>根拠法令・要綱等</b>	道路法 都市計画法				
<b>実施方法</b>	直営		○	補助・助成	その他		
	委託		○	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	都市計画道路等 JRや山陽電鉄と交差する都市計画道路八木松陰線を整備することによって、市内の南北交通の円滑化を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益	H28	百万円	3,400

<b>事業内容</b>	<b>&lt;全体&gt;</b>				
	①事業期間 H17～H28				
	②概算事業費 4,000百万円				
	③事業延長 586m 幅員 16.0m				
	④工事内容 道路改良工事				
	⑤用地 6,176㎡ 補償 39件				
	<b>&lt;H22&gt; (補助事業)</b> ・事業用地取得 ・道路改良工事 ・山電工事委託				
	<b>&lt;H23&gt; (補助事業)</b> ・事業用地購入 ・物件移転等補償 ・道路新設工事・山電工事委託 (地特事業) ・附帯工事 (単独事業) ・取付道路工事 ・用地買収				
	<b>&lt;H24&gt; (補助事業)</b> ・道路新設工事・山電工事委託 (地特事業) ・附帯工事 (単独事業) ・取付道路工事 ・用地買収				
	<b>&lt;H25&gt; (補助事業)</b> ・山電工事委託 (単独事業) ・附帯工事 ・用地買収 ・詳細設計				
<b>&lt;H26&gt; (補助事業)</b> ・山電工事委託・道路新設工事 (単独事業) ・附帯工事 ・用地買収 ・詳細設計					
<b>&lt;H27&gt; (補助事業)</b> ・山電工事委託・道路新設工事・物件移転補償 (単独事業) ・附帯工事 ・用地買収 ・詳細設計					
<b>&lt;H28&gt; (補助事業)</b> ・道路新設工事・物件移転補償 (単独事業) ・附帯工事					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	350,253	9,020	359,273	186,954	144,300	0	28,019	正規	1.00	アルバイト	0.00
27当初予算	340,500	8,200	348,700	176,000	159,500	0	13,200	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	209,967	8,200	218,167	112,105	85,800	0	20,262	任期付	0.00	合計	1.00
28当初予算	205,000	8,100	213,100	104,500	98,000	0	10,600				

<b>27年度決算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	委託料	山陽電鉄立体交差部拡幅工事等委託	101,422		委託料	通学路警備業務委託等	2,500
	工事請負費	道路改良等工事	99,436		工事請負費	道路新設工事	201,000
	補償補填及び賠償金	物件移転補償費	1,043		補償補填及び賠償金	物件移転補償費	1,500
	使用料及び賃借料	ヤード借地料	8,066				
	<b>合計</b>		209,967		<b>合計</b>		205,000

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-013	事務事業名	八木松陰線街路事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益			0	0	3,400
		H28	百万円	3,400			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
関連事業である県道明石高砂線拡幅工事の進捗に合わせ、平成28年度末完成目途に整備を図っていく。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名		地方道路整備臨時貸付金償還金		新規/継続	継続事業	整理番号	0155102000 - 014		
				分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計		事業の分割/統合の内容					
	款	公債費		事業所管課	土木交通部交通政策室道路整備課				
	項	公債費		連絡先	(078)918-5034				
	目	元金		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 27 年度		
	事業	地方道路整備臨時貸付金償還金		根拠法令・要綱等					
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
		5-2 交通体系の構築			委託		指定管理		
個別計画		新たな道路整備プログラム							
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）								
	地方道路整備臨時貸付金 償還払い								
	成果指標								
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値		
事業内容	地方道路整備臨時貸付金についての償還払								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	0	0	0	0	0	0	0				
27当初予算	4,524	820	5,344	0	0	0	5,344	正規	0.10	アルバイト	0.00
27決算	4,523	820	5,343	0	0	0	5,343	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	6,931	810	7,741	0	0	0	7,741	任期付	0.00	合計	0.10

  

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
		償還金利息及び割引料	地方道路整備臨時貸付金償還金		4,523		償還金利息及び割引料
	合計		4,523		合計		6,931

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-014	事務事業名	地方道路整備臨時貸付金償還金
------	----------------	-------	----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						



## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-015	事務事業名	道路維持補修事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
					2	/	
						/	
<b>指標で表せない成果</b>							
道路の陥没や自然災害による道路の冠水等に対して、緊急工事や補修工事を行なった。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
平成27年度限りで休廃止						
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成27年度限りで休廃止						

# 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	交通安全啓発・教育事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155103000 - 001				
		<b>分割/統合</b>							
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	<b>款</b>	土木費		<b>事業所管課</b>	土木交通部交通政策室交通安全課				
	<b>項</b>	交通安全対策費		<b>連絡先</b>	(078)918-5036				
	<b>目</b>	交通安全対策総務費		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 43 年度		
	<b>事業</b>	交通安全啓発・教育事業		<b>根拠法令・要綱等</b>	交通安全対策基本法 明石市交通安全対策会議条例				
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成		その他	
	4-1 防災・生活安全対策の推進			委託	○	指定管理			
<b>個別計画</b>	交通安全計画								

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市民の交通安全意識を向上させ、交通事故防止を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	明石市内交通事故発生件数	明石市内交通事故発生件数(暦年)	平成31年	件	1,400
交通安全教室開催数	交通安全教室開催数	平成28年	件	80	

**事業内容**

①明石市交通安全対策会議の運営  
交通事故のない明石を目指して、交通安全計画(5か年計画、H28策定予定)を作成し、市内の交通安全対策を総合的かつ計画的に推進する。  
【構成】会長：明石市長、委員：警察等関係機関職員、市民代表等、特別委員：鉄道事業者

②明石市交通安全推進協議会の運営  
春・秋の全国交通安全運動、夏・年末の交通事故防止運動を推進し、交通安全イベントや啓発キャンペーン等を主催する。【構成】会長：明石市長 その他：明石警察署、明石交通安全協会、明石自家用自動車協会、教育関係者、市内団体代表等

③交通安全協会へ交通安全教室等委託  
保育所、幼稚園、小学校、高齢者団体等を対象に、交通安全講話、腹話術、視覚教材(ビデオ等)等、歩行練習、自転車走行練習等の実技指導を行う。実施回数 H26:56回(10,970名参加)、H27:62回(14,075名参加)、H28:60回実施予定

④出前講座の実施  
交通指導員(平成25年度～)が、子ども会や自治会、老年クラブ等において交通安全教室を実施する。H26:74回、H27:80回、H28:80回実施予定

⑤スケアードストレイト方式の自転車教室の実施  
市内高校生を対象にスタントマン実演による自転車教室を開催。H26:2校、H27:2校、H28:2校実施予定

⑥明石市交通安全シルバーリーダーの養成  
平成25年度から活動しているシルバーリーダー(現在10名)の活動をさらに発展させるため、交通安全講習での講話や研修への参加を促進していく。

⑦高齢者運転免許自主返納促進事業の実施  
高齢者の運転免許自主返納を促すため、独自の特典を付与し、運転に不安を抱える人が運転免許を返納しやすい環境を整備していく。

⑧交通安全あいうえお作文  
交通安全に関するあいうえお作文を考えることで交通安全意識の向上を図り、作品を啓発に利用していく。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	8,611	30,360	38,971	430	0	0	38,541				
27当初予算	8,250	30,360	38,610	550	0	0	38,060	正規	3.40	アルバイト	0.00
27決算	7,845	30,360	38,205	416	0	0	37,789	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	14,779	32,740	47,519	550	0	0	46,969	任期付	2.00	合計	5.40

区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
旅費	近接地旅費ほか	112		旅費	近接地旅費ほか	150
需用費	交通安全啓発用品、ほか	630		需用費	交通安全啓発用品、ほか	5,140
役務費	交通安全横断幕取り付け費用ほか	26		役務費	交通安全横断幕取り付け費用ほか	1,879
委託料	交通安全教室等業務委託	6,955		委託料	交通安全教室等業務委託	7,200
その他	使用料及び借地料と負担金補助金及び交付金	34		その他	使用料及び借地料と負担金補助金及び交付金	190
<b>合計</b>		7,845		<b>合計</b>		14,779

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155103000-001	事務事業名	交通安全啓発・教育事業
------	----------------	-------	-------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	明石市内交通事故発生件数	明石市内交通事故発生件数(暦年)			1,558	1,746	1,700
		平成31年	件	1,400			
	交通安全教室開催数	交通安全教室開催数			74	80	80
		平成28年	件	80			
<b>指標で表せない成果</b>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・啓発チラシ配布等による交通ルールやマナーの周知度合</li> <li>・交通安全意識の向上</li> </ul>							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
<p>「明石市交通安全計画(H28年度策定予定)」に基づき、関係機関との連携のもと交通事故減少に向け、引き続き取り組む。</p> <p>「運転免許、返して安心プロジェクト」、「交通安全あいうえお作文」など、明石市独自のプロジェクトを企画することで、様々な対象・年齢層に向けた啓発活動を展開していく。また、交通安全教室のさらなる普及のため、これまで開催のなかった団体や年齢層へ教室の開催を呼びかけ、交通安全教室の拡充を図る。</p>						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	放置自転車対策事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155103000 - 002				
		<b>分割/統合</b>							
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	<b>款</b>	土木費		<b>事業所管課</b>	土木交通部交通政策室交通安全課				
	<b>項</b>	交通安全対策費		<b>連絡先</b>	(078)918-5036				
	<b>目</b>	交通安全対策総務費		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 2 年度		
	<b>事業</b>	放置自転車対策事業		<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市自転車等の放置の防止並びに市立自転車駐車場の設置及び管理に関する条例				
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成		その他	
	5-2 交通体系の構築			委託	○	指定管理			
<b>個別計画</b>									

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	自転車等の放置対策に関する全般的な施策を実施することにより、歩行者等の通行の安全と円滑化を図り良好な生活環境を確保する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	放置自転車台数	毎年実施する各駅周辺の路上放置自転車台数調査による。	平成28年度	台	430
<b>事業内容</b>	①駅周辺などに放置された自転車が交通を阻害しているため、受け皿としての駐輪場を設置する一方、条例に基づき放置自転車等の移動・保管・返還・処分を行っている。				
	②平日に加え、日曜・祝日における市内主要駅の禁止区域・準禁止区域の放置自転車等の移動と指導啓発を継続して行っている。				
	<b>【実績】</b>				
	撤去台数				
	H26 自転車	3,505 台	原付	363 台	
	H27 自転車	3,184 台	原付	306 台	
	H28 自転車	726 台	原付	58 台	(6月末現在)
	駐輪場整備				
	H26.10 西江井ヶ島駅無料駐輪場(約70台)				
	H27.2 JR西明石駅東自転車駐車場増設 (36台)				
H27.10 林崎松江海岸駅無料駐輪場(約70台)					
H27.11 西二見駅無料駐輪場(約150台)					
H28.1 江井ヶ島駅無料駐輪場(約200台)					
H28.1 明石港無料駐輪場増設(約160台)					
<b>【H28年度予定】</b>					
明淡線ラック式駐輪場整備 (約60台)					
西新町駅高架下無料駐輪場整備 (約400台)					
土山駅自転車駐車場増設(台数未定)					

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	26,079	241,580	267,659	0	0	0	267,659	正規	21.15	アルバイト	0.00
27当初予算	47,319	236,390	283,709	0	0	5,400	278,309	再任用	13.00	その他	0.00
27決算	35,898	236,390	272,288	0	0	0	272,288	任期付	16.50	合計	50.65
28当初予算	40,554	258,415	298,969	0	0	5,000	293,969				

区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
需用費	放置自転車対策用資材、修繕料、保管庫光熱水費	4,246	旅費	全自連総会及び研修会旅費、近接地旅費	220	
役務費	郵便料、電信電話料、火災保険料等	825	需用費	放置自転車対策用資材、修繕料、保管庫光熱水費	6,850	
委託料	自転車等整理、機械警備、システム保守、放置自転車破砕委託	30,669	役務費	郵便料、電信電話料、火災保険料等	1,005	
その他	使用料及び賃借料、備品購入費、負担金補助及び負担金	41	委託料	自転車等整理、機械警備、システム保守、放置自転車破砕委託	31,830	
			その他	使用料及び賃借料、備品購入費、負担金補助及び負担金	431	
<b>合計</b>		35,898	<b>合計</b>		40,554	

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155103000-002	事務事業名	放置自転車対策事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	放置自転車台数	毎年実施する各駅周辺の路上放置自転車台数調査による。			646	657	430
		平成28年度	台	430			
<b>指標で表せない成果</b>							
市民の公共道徳意識の向上が図られる。 駅周辺の歩行空間の安全性と快適性が向上する。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
			×			×
市内の放置自転車は、駐輪場の整備、禁止区域の設定、啓発・撤去などの対策により大きく減少した。 今後は、市財政の健全化を進めるため民間委託など新たな手法への移行を視野に、放置自転車対策に要する経費の縮減を図ることが必要である。また、駅周辺の駐輪場用地を確保するため、鉄道事業者に用地の提供を働きかけることが必要である。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	自転車駐車場管理運営事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155103000 - 003				
		<b>分割/統合</b>							
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計							
	<b>款</b>	土木費							
	<b>項</b>	交通安全対策費							
	<b>目</b>	交通安全対策総務費							
	<b>事業</b>	自転車駐車場管理運営事業							
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>事業所管課</b>	土木交通部交通政策室交通安全課					
	5-2 交通体系の構築		<b>連絡先</b>	(078)918-5036					
<b>個別計画</b>			<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 2 年度			
			<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市自転車等の放置の防止並びに市立自転車駐車場の設置及び管理に関する条例					
			<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="radio"/>
				委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市内各駅駐輪場を、円滑に効率よく運営する。放置自転車対策とあわせて、駅周辺施設利用者の自転車を収容し、秩序ある利用を促すことで、快適で安全な歩行者空間の確保を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	放置自転車台数	毎年実施する各駅周辺の路上放置自転車台数調査による。	平成28年度	台	430

<b>事業内容</b>	①無料駐輪場：13箇所（4,199台収容）（H28.6末時点）。市内山陽電鉄各駅前等に無料駐輪場を設置している。 ②有料駐輪場：38箇所（21,597台収容）（H28.6末時点）。市内JR各駅及び山陽東二見駅周辺に（公財）自転車駐車場整備センターと連携し有料駐輪場を設置している。	
	<b>【実績】</b> 駐輪場整備 H26.10 西江井ヶ島駅無料駐輪場（約70台） H27.2 JR西明石駅東自転車駐車場増設（36台） H27.10 林崎松江海岸駅無料駐輪場（約70台） H27.11 西二見駅無料駐輪場（約150台） H28.1 江井ヶ島駅無料駐輪場（約200台） H28.1 明石港無料駐輪場増設（約160台）	
<b>【H28年度予定】</b> 明淡線ラック式駐輪場整備（約60台） 西新町駅高架下無料駐輪場整備（約400台） 土山駅自転車駐車場増設（台数未定）		

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	5,741	10,110	15,851	0	0	0	15,851	正規	0.80	アルバイト	0.00
27当初予算	5,969	7,880	13,849	0	0	13,229	620	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	5,463	7,880	13,343	0	0	0	13,343	任期付	0.50	合計	1.30
28当初予算	5,969	7,780	13,749	0	0	13,229	520				

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	使用料及び賃借料	土地及び施設使用料	4,619		使用料及び賃借料	土地及び施設使用料	4,969
工事請負費	無料自転車駐車場補修工事費	844	工事請負費	無料自転車駐車場補修工事費	1,000		
<b>合計</b>			5,463	<b>合計</b>			5,969

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155103000-003	事務事業名	自転車駐車場管理運営事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	放置自転車台数	毎年実施する各駅周辺の路上放置自転車台数調査による。			646	657	430
		平成28年度	台	430			
<b>指標で表せない成果</b>							
駅周辺の歩行空間の安全性と快適性が向上する							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
引き続き、駐輪需要に応じた駐輪場の整備を進めるとともに、駐輪場の補修等を行い、適切な管理運営に努める。						

# 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	自転車駐車場整備事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155103000 - 004				
		<b>分割/統合</b>							
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	<b>款</b>	土木費		<b>事業所管課</b>	土木交通部交通政策室交通安全課				
	<b>項</b>	交通安全対策費		<b>連絡先</b>	(078)918-5036				
	<b>目</b>	交通安全施設整備費		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 57 年度		
	<b>事業</b>	自転車駐車場整備事業		<b>根拠法令・要綱等</b>	自転車等の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律				
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>実施方法</b>	直営		補助・助成		その他	
	5-2 交通体系の構築			委託	○	指定管理			
<b>個別計画</b>									

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 自転車等の駐輪施設を整備することにより、交通の円滑化、事故の防止と併せて自転車等利用者の利便性の向上を図る。

<b>成果指標</b>				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
駐輪場施設数	整備した駐輪場施設数の推移	平成28年度	箇所	52
駐輪場収容台数	整備した駐輪場施設の収容台数の推移	平成28年度	台	26,000

①無料駐輪場は市が整備を行い、有料駐輪場は、(公財)自転車駐車場整備センターと連携し整備を行う。  
 ※整備センターが補助・借入等により資金を調達し整備するため、自治体は負担金(建設費の一部)の支払いのみ(ランニングコスト不要)で、整備が可能である。施設完成後は整備センターが引き続き管理運営を行い、整備費の償還完了後は市へ無償譲渡される。

**【駐輪場整備実績】**  
**有料駐輪場**  
 H27.2 JR西明石駅東自転車駐車場増設(36台)

**無料駐輪場**  
 H26.10 西江井ヶ島駅無料駐輪場(約70台)  
 H27.10 林崎松江海岸駅無料駐輪場(約70台)  
 H27.11 西二見駅無料駐輪場(約150台)  
 H28.1 江井ヶ島駅無料駐輪場(約200台)  
 H28.1 明石港無料駐輪場増設(約160台)

**【H28駐輪場整備予定】**  
**有料駐輪場**  
 明淡線ラック式駐輪場整備(約60台)  
 土山駅自転車駐車場増設(台数未定)

**無料駐輪場**  
 西新町駅高架下無料駐輪場整備(約400台)

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	3,319	10,110	13,429	0	0	0	13,429	正規	0.85	アルバイト	0.00
27当初予算	9,900	5,980	15,880	0	0	0	15,880	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	9,581	5,980	15,561	0	0	0	15,561	任期付	0.50	合計	1.35
28当初予算	7,000	8,185	15,185	0	0	0	15,185				

区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
委託料	江井ヶ島駅駐輪場整備工事	6,660		工事請負費	西新町駅駐輪場整備工事	7,000
工事請負費	明石港駐輪場改修工事	2,921				
<b>合計</b>		9,581		<b>合計</b>		7,000

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155103000-004	事務事業名	自転車駐車場整備事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	駐輪場施設数	整備した駐輪場施設数の推移			51	51	52
		平成28年度	箇所	52			
	駐輪場収容台数	整備した駐輪場施設の収容台数の推移			25,061	25,420	26,000
平成28年度		台	26,000				
<b>指標で表せない成果</b>							
駅周辺の歩行空間の安全性と快適性が向上する。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
駐輪需要に応じて整備を進めていく。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	明石駅前駐車場維持管理事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0155103000 - 005				
		<b>分割/統合</b>							
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計							
	<b>款</b>	土木費							
	<b>項</b>	交通安全対策費							
	<b>目</b>	市営駐車場費							
	<b>事業</b>	明石駅前駐車場維持管理事業							
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>事業所管課</b>	土木交通部交通政策室交通安全課					
	5-2 交通体系の構築		<b>連絡先</b>	(078)918-5036					
<b>個別計画</b>			<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 2 年度			
			<b>根拠法令・要綱等</b>	道路整備特別措置法、明石市立自動車駐車場の設置及び管理に関する条例					
			<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成		その他	
				委託		指定管理	○		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	明石駅前立体駐車場利用者の利便性の向上及び道路交通の円滑化を図り、もって都市機能の維持及び増進に寄与するための駐車場を維持管理する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
利用台数	明石駅前立体駐車場の1年間の利用台数	平成28年度	台	231,000	
受託歳入額	明石駅前立体駐車場の1年間の受託歳入額	平成28年度	千円	111,000	

<b>事業内容</b>	①明石駅前立体駐車場の維持管理に関する事務(指定管理者制度)									
	平成26年度	収容台数	348台	年間利用台数	213,594台	年間使用料	93,576千円	指定管理料	32,026千円	(インセンティブ含む)
	平成27年度	収容台数	348台	年間利用台数	225,646台	年間使用料	111,174千円	指定管理料	38,360千円	(インセンティブ含む)
	平成28年度(6月末時点)	収容台数	348台	年間利用台数	70,066台	年間使用料	33,037千円	指定管理料	29,882千円	(インセンティブ含まない)

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	30,394	10,110	40,504	0	0	0	40,504	正規	0.80	アルバイト	0.00
27当初予算	32,580	9,260	41,840	0	0	32,580	9,260	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	36,984	9,260	46,244	0	0	0	46,244	任期付	0.50	合計	1.30
28当初予算	36,186	7,780	43,966	0	0	36,186	7,780				

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	明石駅前立体駐車場指定管理業務委託	36,984			委託料	明石駅前立体駐車場指定管理業務委託
				報酬	指定管理者候補者選定委員会委員報償費	360	
				需用費	指定管理者候補者選定委員会委員食糧費	5	
				使用料及び賃借料	会議室使用料	32	
	<b>合計</b>		36,984		<b>合計</b>		36,186

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155103000-005	事務事業名	明石駅前駐車場維持管理事業
------	----------------	-------	---------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	利用台数	明石駅前立体駐車場の1年間の利用台数			213,594	225,646	231,000
		平成28年度	台	231,000			
	受託歳入額	明石駅前立体駐車場の1年間の受託歳入額			93,576	111,174	111,000
		平成28年度	千円	111,000			
<b>指標で表せない成果</b>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車利用者の利便性の向上</li> <li>・明石駅周辺の道路環境の向上</li> </ul>							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
<p>官民の役割分担の観点から、次期指定管理期間(H29～H31)中の利用状況、不動産鑑定評価、大規模改修の費用などを踏まえて、民営化に向けて検討を進める。</p>						

# 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	交通事故相談事業	新規/継続	H27休廃止		整理番号	0155103000 - 006		
		分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	土木費	事業所管課	土木交通部交通政策室交通安全課				
	項	交通安全対策費	連絡先	(078)918-5036				
	目	交通安全対策総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 48 年度		
	事業	交通事故相談事業	根拠法令・要綱等					
施策分野	4 生活・環境分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
	4-1 防災・生活安全対策の推進			委託		指定管理		
個別計画	交通安全計画							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	交通事故相談に応じ、適正な救済措置等について助言する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	①交通事故相談業務 日時： 毎週水曜日 午前10時～午後4時(受付時間は午後3時まで) 場所： 市民相談室 ②交通事故相談員 1名 ③報償費 1回9,800円  交通事故相談受理件数 H20年度 136件 H21年度 153件 H22年度 156件 H23年度 157件 H24年度 132件 H25年度 129件 H26年度 151件 H27年度 115件				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	494	3,130	3,624	0	0	0	3,624	正規	アルバイト	
27当初予算	557	3,130	3,687	0	0	0	3,687	再任用	その他	
27決算	466	3,130	3,596	0	0	0	3,596	任期付	合計	
28当初予算										

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
	報償費	相談業務報償費	461					
	需用費	交通安全相談用参考書籍	5					
	合計		466		合計			

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0155103000-006	事務事業名	交通事故相談事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	相談件数	交通事故相談に訪れる件数			151	115	/
			件				
							/
							/
<b>指標で表せない成果</b>							
交通事故相談による問題の解消。 交通事故の相談にのってもらうことによる、相談者の心理的負担の軽減。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	平成27年度限りで廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	市民相談業務に統合し、平成27年度限りで廃止					